

地域設定（学区）と学校規模のシミュレーション

このシミュレーションは、基本的な地域のまとまりを考慮した上で、考えられる地域設定（学区）と学校規模のパターンをシミュレーションしたものです。

今後、各種会議等で検討していく中で、パターンのしぼり込み等の整理を行う予定としております。

その後、地域別計画の検討の中で具体的な学校規模・配置（案）としてまとめていく予定となります。

なお、学校規模の参考とするため、各パターンに、長期人口ビジョンを基に推計した将来（2060年）の児童生徒数、学級数等について記載しています。

※ 地域設定（学区）と学校規模のシミュレーション総括表

（中学校の地域設定（学区）のパターン毎に、小学校のパターンを記載しています。）

(1) 喜多方地区

○ 中学校区－喜多方地区－中学校パターンA（現行）（中喜A）・・・P 1

① 第一中学校区（中喜A①）

② 第二中学校区（中喜A②）

③ 第三中学校区（中喜A③）

【小学校のパターン】

● 中学校パターンA（現行）①－小学校パターン①（現行）（中喜A①小①）P2～P3

● 中学校パターンA（現行）②－小学校パターン①（現行）（中喜A②小①）P2～P3

● 中学校パターンA（現行）③－小学校パターン①（現行）（中喜A③小①）P2～P3

○ 中学校区－喜多方地区－中学校パターンB（中喜B）・・・P 4

① 第一・第二中学校区（中喜B①）

② 第三中学校区（中喜B②）

【小学校のパターン】

● 中学校パターンB①－小学校パターン①（中喜B①小①）・・・P 5

－小学校パターン②（中喜B①小②）・・・P 6

● 中学校パターンB②－小学校パターン①（中喜B②小①）・・・P 7

－小学校パターン②（中喜B②小②）・・・P 8

－小学校パターン③（中喜B②小③）・・・P 9

○ 中学校区－喜多方地区－中学校パターンC（中喜C）・・・P10

① 喜多方第一・第三中学校区（中喜C①）

② 喜多方第二中学校区（中喜C②）

【小学校のパターン】

● 中学校パターンC①－小学校パターン①（中喜C①小①）・・・P11

－小学校パターン②（中喜C①小②）・・・P12

－小学校パターン③（中喜C①小③）・・・P13

● 中学校パターンC②－小学校パターン①（中喜C②小①）・・・P14

－小学校パターン②（中喜C②小②）・・・P15

○ 中学校区－喜多方地区－中学校パターンD（中喜D）・・・P16

① 喜多方第二・第三中学校区（中喜D①）

② 喜多方第一中学校区（中喜D②）

【小学校のパターン】

● 中学校パターンD①－小学校パターン①（中喜D①小①）・・・P17

－小学校パターン②（中喜D①小②）・・・P18

－小学校パターン③（中喜D①小③）・・・P19

● 中学校パターンD②－小学校パターン①（中喜D②小①）・・・P20

－小学校パターン②（中喜D②小②）・・・P21

○ 中学校区－喜多方地区－中学校パターンE（中喜E）・・・・・・・・・・ P22

① 第一・第二・第三中学校区（中喜E①）

【小学校のパターン】

● 中学校パターンE①－小学校パターン①（中喜E①小①）・・・・・・・・ P23

－小学校パターン②（中喜E①小②）・・・・・・・・ P24

(2) 熱塩加納地区

○ 中学校区－熱塩加納地区－中学校パターンA（現行）（中熱A）・・・・・・・・ P25

① 会北中学校区（中熱A①）

【小学校のパターン】

● 中学校パターンA（現行）①－小学校パターン①（現行）（中熱A①小①）・・ P26

－小学校パターン②（中熱A①小②）・・ P27

(3) 塩川地区

○ 中学校区－塩川地区－中学校パターンA（現行）（中塩A）・・・・・・・・ P28

① 塩川中学校区（中塩A①）

【小学校のパターン】

● 中学校パターンA（現行）①－小学校パターン①（現行）（中塩B①小①）・・ P29

－小学校パターン②（中塩A①小②）・・ P30

－小学校パターン③（中塩A①小③）・・ P31

－小学校パターン④（中塩A①小④）・・ P32

－小学校パターン⑤（中塩A①小⑤）・・ P33

－小学校パターン⑥（中塩A①小⑥）・・ P34

－小学校パターン⑦（中塩A①小⑦）・・ P35

(4) 山都地区

○ 中学校区－山都地区－中学校パターンA（現行）（中山A）・・・・・・・・ P36

① 山都中学校区（中山A①）

【小学校のパターン】

● 中学校パターンA（現行）①－小学校パターン①（現行）（中山A①小①）・・ P37

(5) 高郷地区

○ 中学校区－高郷地区－中学校パターンA（現行）（中高A）・・・・・・・・ P38

① 高郷中学校区（中高A①）

【小学校のパターン】

● 中学校パターンA（現行）①－小学校パターン①（現行）（中高A①小①）・・ P39

実施計画（案）たたき台「学区・学校規模シミュレーション」総括表

●印：各パターン内の全ての学区において、望ましい学級数や人数に該当するもの

	望ましい規模				望ましい規模				小・中いずれも望ましい規模のパターン	検討の方向性
	中学校	学級数	学級人数		小学校	学級数	学級人数			
喜多方	中	A（現行）	●	●	① P1	小 ①（現行）			P2～3	てや児童生徒にとつて、より望ましい学習環境とするため、それぞれの学習スタイル等の仕組みをどのように学校の規模と なるもの、学校の配置その他の必要検討を併せて行い、具体的な学校規模、配置（案）としてまとめていく予定
			●	●	② P1	小 ①（現行）			P2～3	
				●	③ P1	小 ①（現行）			P2～3	
喜多方	中	B		●	① P4	小 ①		●	P5	
						小 ②	●	●	P6	
				②	P4	小 ①			P7	
						小 ②			P8	
						小 ③	●	●	P9	
喜多方	中	C	●	●	① P10	小 ①			P11	
						小 ②			P12	
						小 ③	●	●	P13	●
				②	P10	小 ①		●	P14	
						小 ②	●	●	P15	●
喜多方	中	D	●	●	① P16	小 ①		●	P17	
						小 ②	●	●	P18	●
						小 ③		●	P19	
				②	P16	小 ①		●	P20	
						小 ②	●	●	P21	●
喜多方	中	E	●	●	① P22	小 ①	●	●	P23	●
						小 ②	●	●	P24	●
熱塩加納	中	A（現行）		●	① P25	小 ①（現行）			P26	
						小 ②			P27	
塩川	中	A（現行）		●	① P28	小 ①（現行）			P29	
						②			P30	
						③			P31	
						④			P32	
						⑤			P33	
						⑥			P34	
						⑦	●	●	P35	
山都	中	A（現行）		●	① P36	小 ①（現行）		●	P37	
高郷	中	A（現行）			① P38	小 ①（現行）			P39	

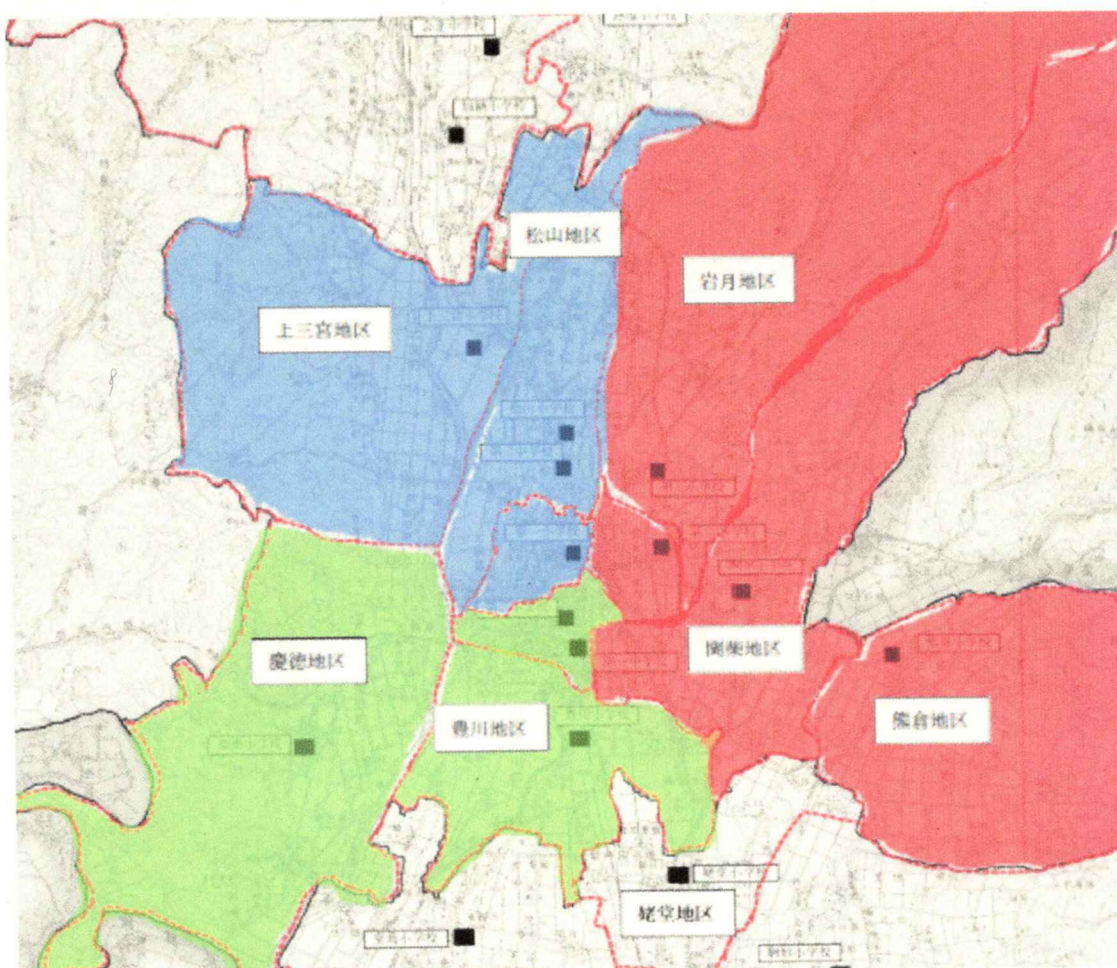
（中学校の地域設定（学区）のパターン）

○中学校区－喜多方地区－中学校パターンA（現行）

（1）喜多方地区

パターンA（現行） 既存中学校を存続する。

- ① 喜多方第一中学区（第二小、豊川小、慶徳小）【緑色】
- ② 喜多方第二中学区（第一小の一部、松山小、上三宮小）【青色】
- ③ 喜多方第三中学区（第一小の一部、第三小、関柴小、熊倉小）【赤色】



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜A①	2060年（R42）				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一中	218	73	9	3.0	24.3

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

中喜A②	2060年（R42）				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二中	211	70	9	3.0	23.3

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

中喜A③	2060年（R42）				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第三中	182	61	7	2.3	30.5

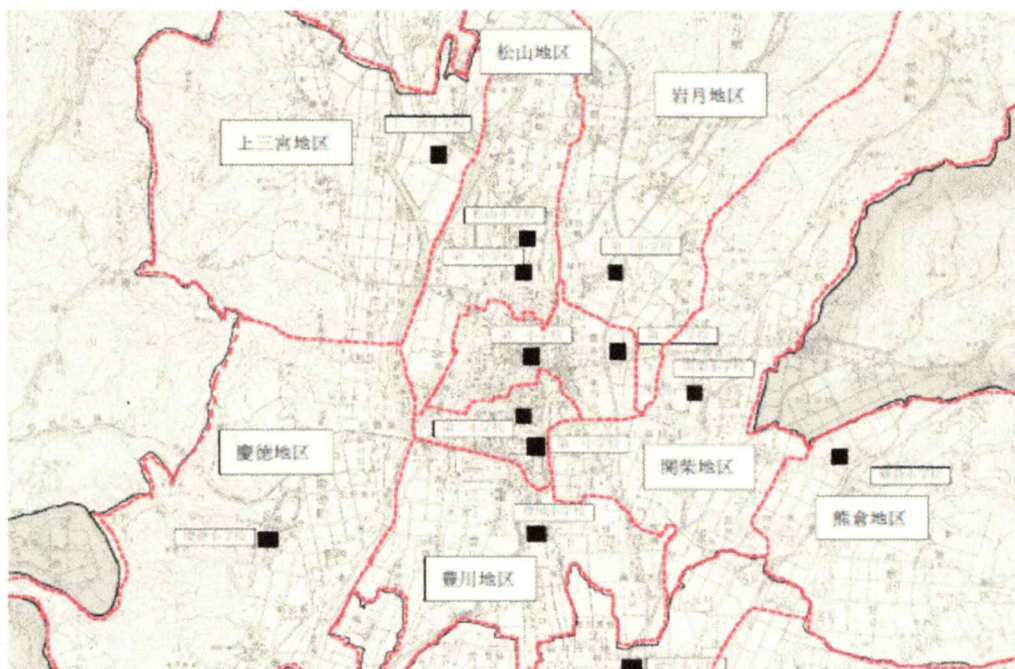
望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

1年生は20人～21人の3学級となる。

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンA（現行）の小学校のパターン）

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンA（現行）－小学校パターン①（現行）

中学校区－喜多方地区－中学校パターンA（現行）の①第一中学校区②第二中学校区③第三中学校区における小学校パターン①（現行）



中喜A①小①

・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

学校名	2060年（R42年）				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
第二小	260	43	12	2.0	21.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

学校名	2060年（R42年）				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
豊川小	121	20	6	1.0	20.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

学校名	2060年（R42年）				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
慶徳小	44	7	5	0.8	7人～14人

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

中喜A②小①

・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

学校名	2060年（R42年）				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
第一小	322	54	12	2.0	27.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

学校名	2060年（R42年）				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
松山小	123	21	6	1.0	21.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

学校名	2060年（R42年）				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
上三宮小	44	7	5	0.8	7人～14人

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

中喜 A③小①

・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

学校名	2060年（R42年）				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
第三小	88	15	6	1.0	15.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

学校名	2060年（R42年）				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
関柴小	108	18	6	1.0	18.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

学校名	2060年（R42年）				
	児童生徒数	学年平均	学級数	平均	学級の人数
熊倉小	74	12	6	1.0	12.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

(中学校の地域設定 (学区) のパターン)

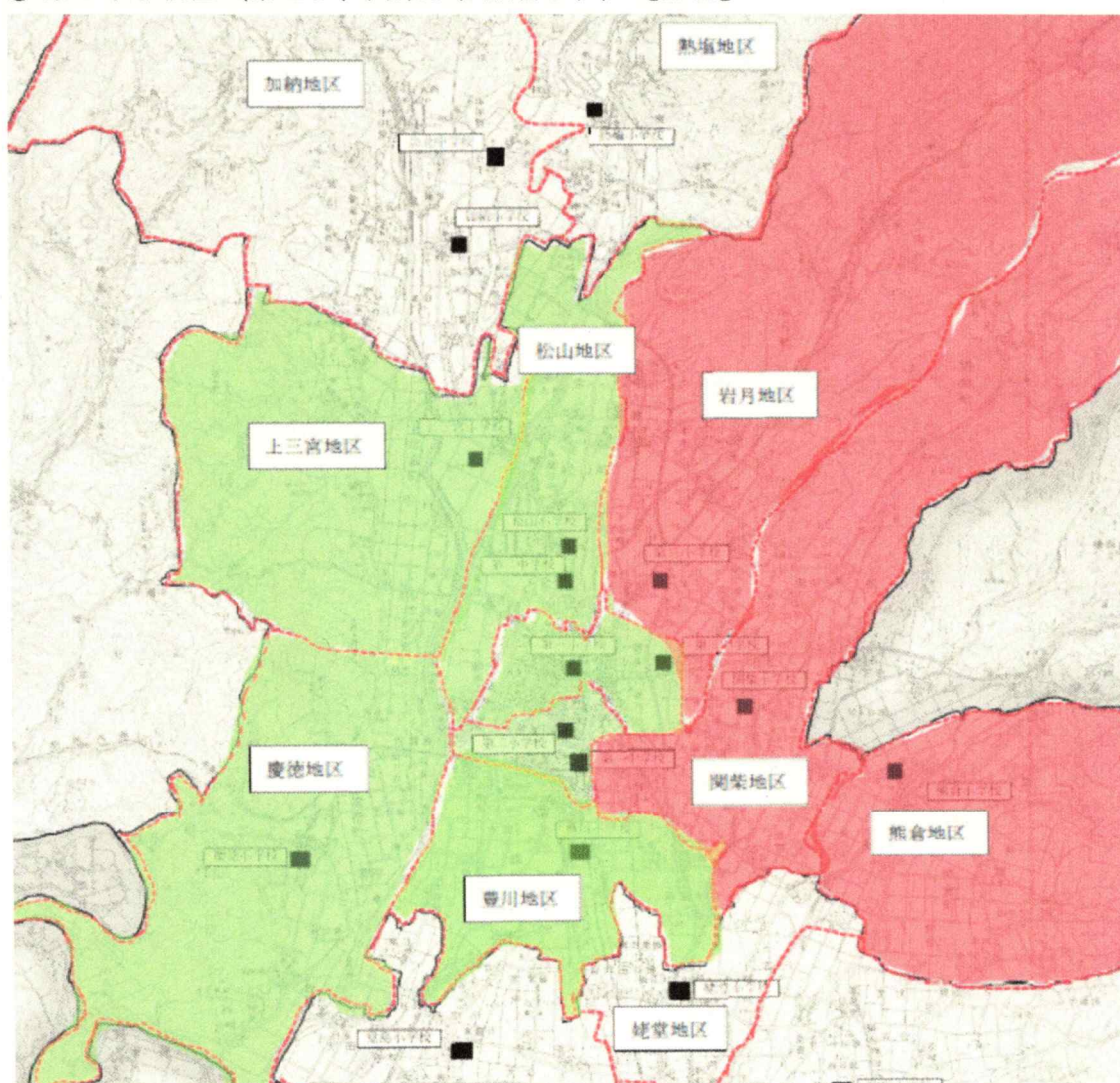
○中学校区－喜多方地区－中学校パターンB

パターンB 第一中と第二中を統合 (同一学区) とし、第三中は存続する。

喜多方地区について、2つの中学校区に再編する。

① 第一・第二中学校区 (第二小、豊川小、慶徳小) (第一小、松山小、上三宮小) 【緑色】

② 第三中学校区 (第三小、関柴小、熊倉小、) 【赤色】



・将来 (2060年) の児童生徒数、学級数等

中喜B①	2060年 (R42年)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一・第二中学校区	462	154	15	5.0	30.8

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

中喜B②	2060年 (R42年)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第三中学校区	149	50	6	2.0	25.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

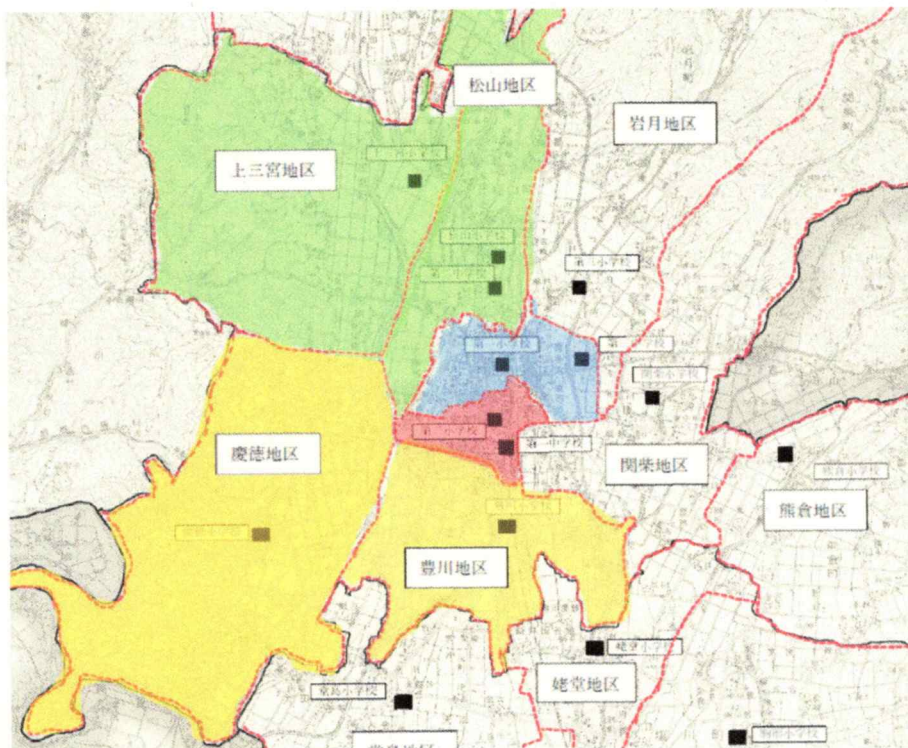
※ 第一小学校区で第三中へ進学している児童は第二中へ変更。2060年の人数を現在の人数で按分し算出している。

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンBの小学校のパターン)

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンB①－小学校パターン①

(1) 喜多方地区

中学校区－喜多方地区－中学校パターンBの①第一・第二中学校区における小学校パターン①



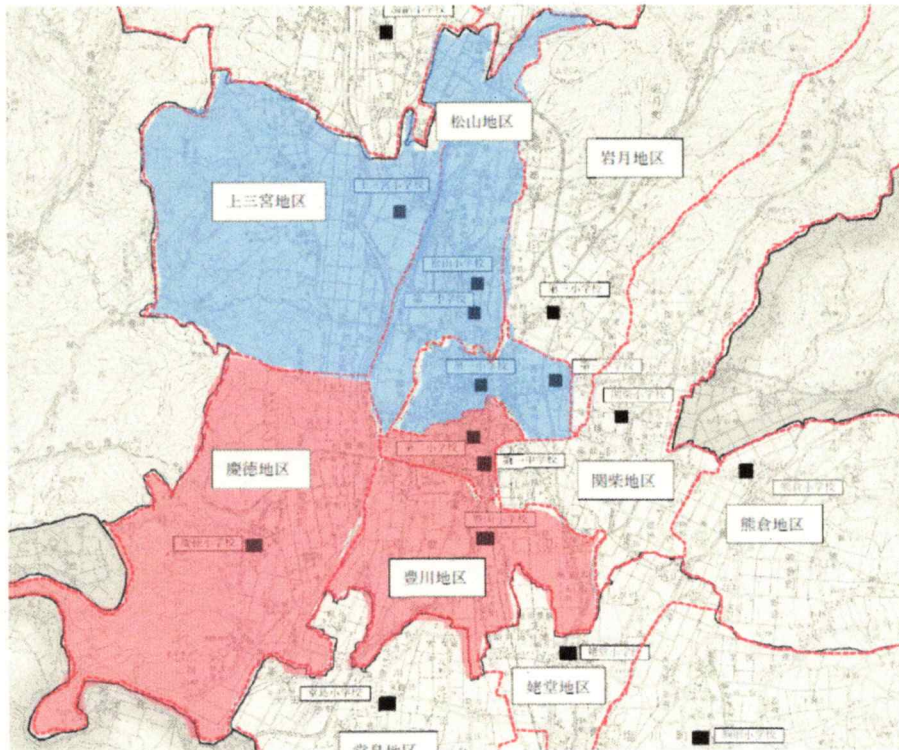
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜B①小①	2060年（R42）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二小学校区	260	43	12	2.0	21.5
豊川・慶徳小学校区	165	28	6	1.0	28.0
第一小学校区	322	54	12	2.0	27.0
松山・上三宮小学校区	167	28	6	1.0	28.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○
○	○
-	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンB①－小学校パターン②

中学校区一喜多方地区一中学校パターンBの①第一・第二中学校区における小学校パターン②



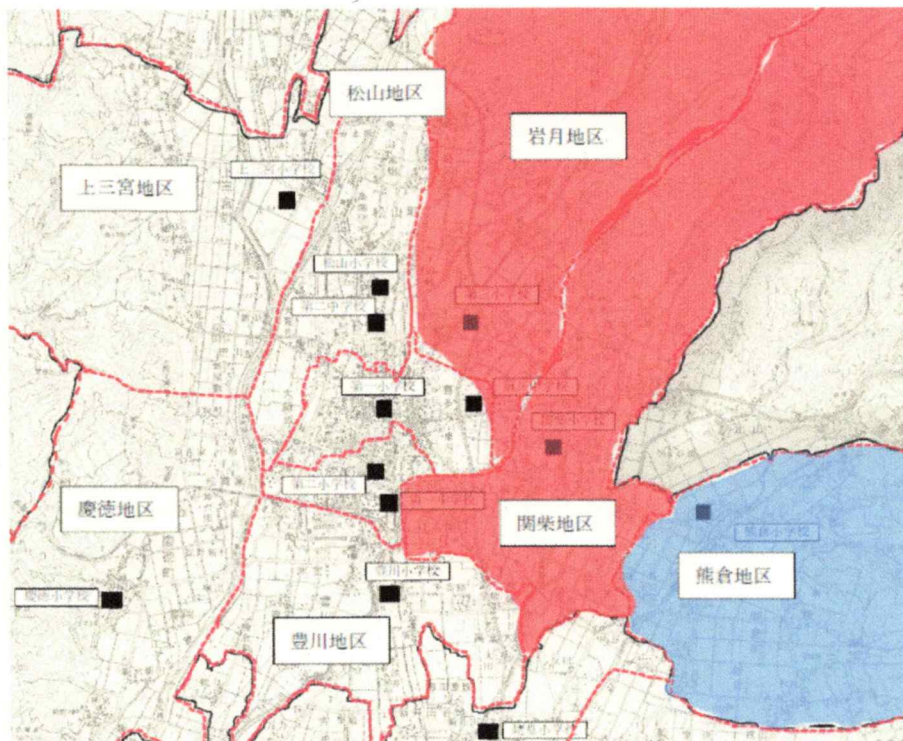
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜B①小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・豊川・慶徳小学校区	425	71	18	3.0	23.7
第一・松山・上三宮小学校区	489	82	18	3.0	27.3

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
○	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンB②－小学校パターン①

中学校区一喜多方地区一中学校パターンBの②第三中学校区における小学校パターン①



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

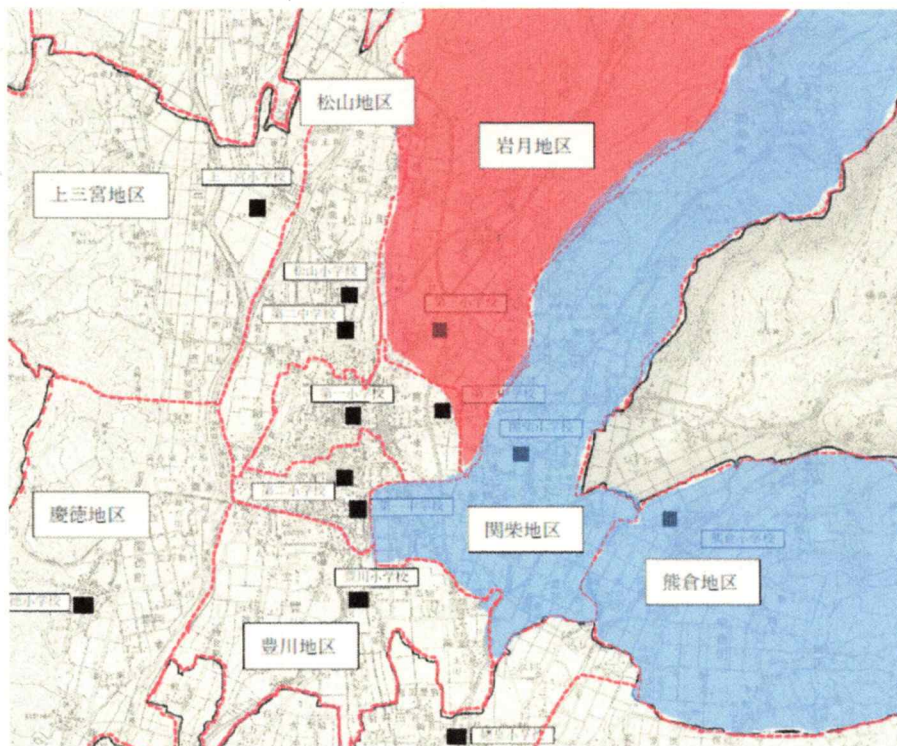
中喜B②小①	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第三・関柴小学校区	196	33	8	1.3	33.0
熊倉小学校区	74	12	6	1.0	12.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-
-	-

※ 第三・関柴小学校区について、1、2年生は16人～17人の2学級となる。

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンB②－小学校パターン②

中学校区一喜多方地区一中学校パターンBの②第三中学校区における小学校パターン②



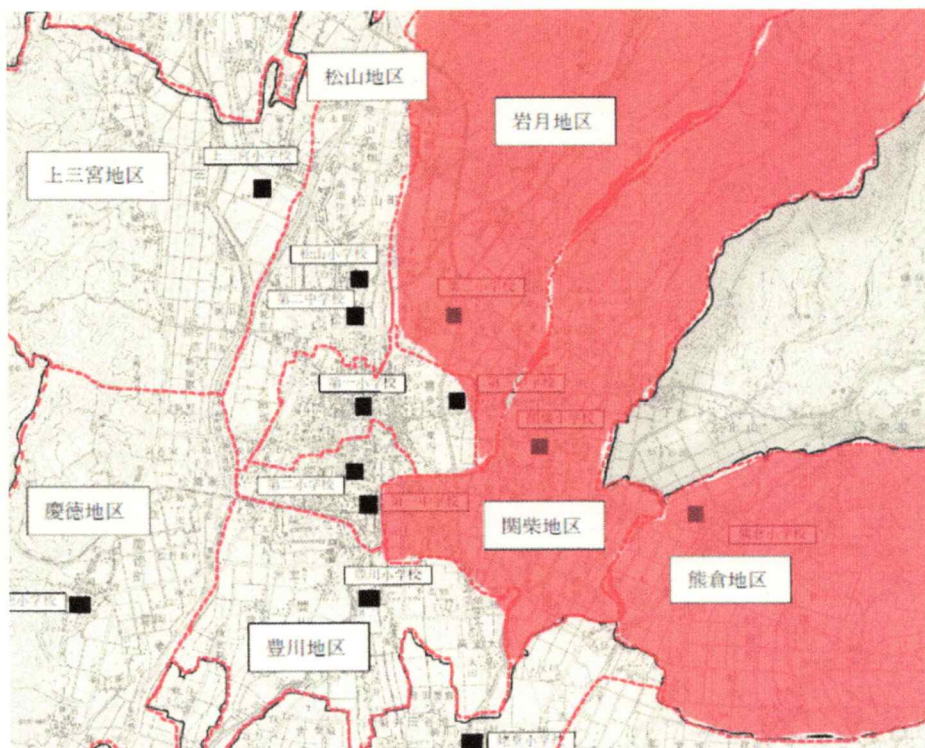
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜B②小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
関柴・熊倉小学校区	182	30	6	1.0	30.0
第三小学校区	88	15	6	1.0	15.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○
-	-

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンB②－小学校パターン③

中学校区一喜多方地区一中学校パターンBの②第三中学校区における小学校パターン③



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜B②小③	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第三・関柴・熊倉小学校区	270	45	12	2.0	22.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

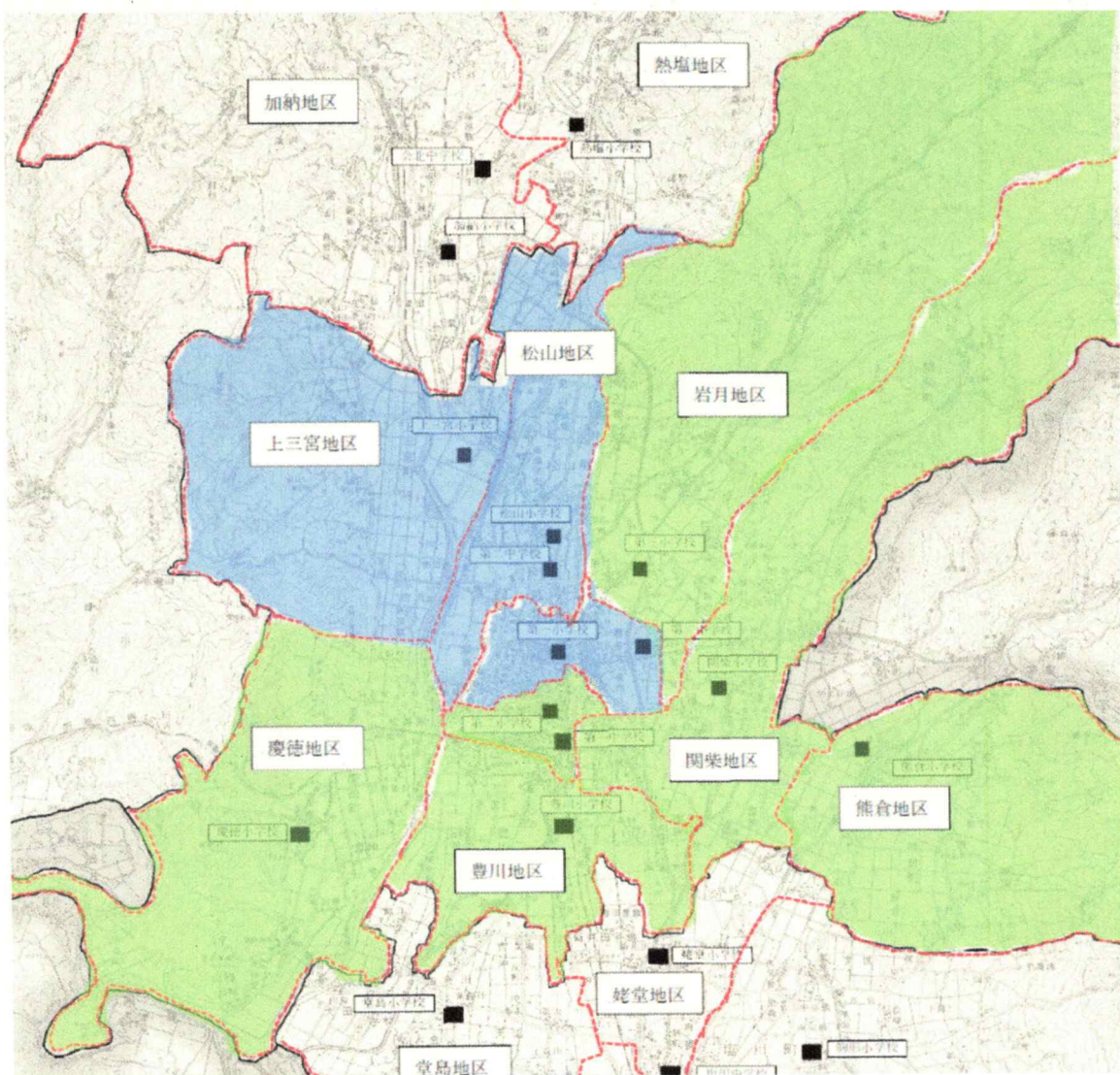
(中学校の地域設定(学区)のパターン)

○中学校区ー喜多方地区ー中学校パターンC

パターンC 第一中と第三中を統合(同一学区)とし、第二中は存続する。

喜多方地区について、2つの中学校区に再編する。

- ① 第一・第三中学校区(第二小、豊川小、慶徳小)(第三小、関柴小、熊倉小)【緑色】
- ② 第二中学校区(第一小、松山小、上三宮小)【青色】



・将来(2060年)の児童生徒数、学級数等

中喜C①	2060年(R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一・第三中学校区	367	122	12	4.0	30.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

※ 第一小学校区で第三中へ進学している児童は第二中へ変更。2060年は人数を現在の人数で按分し算出している。

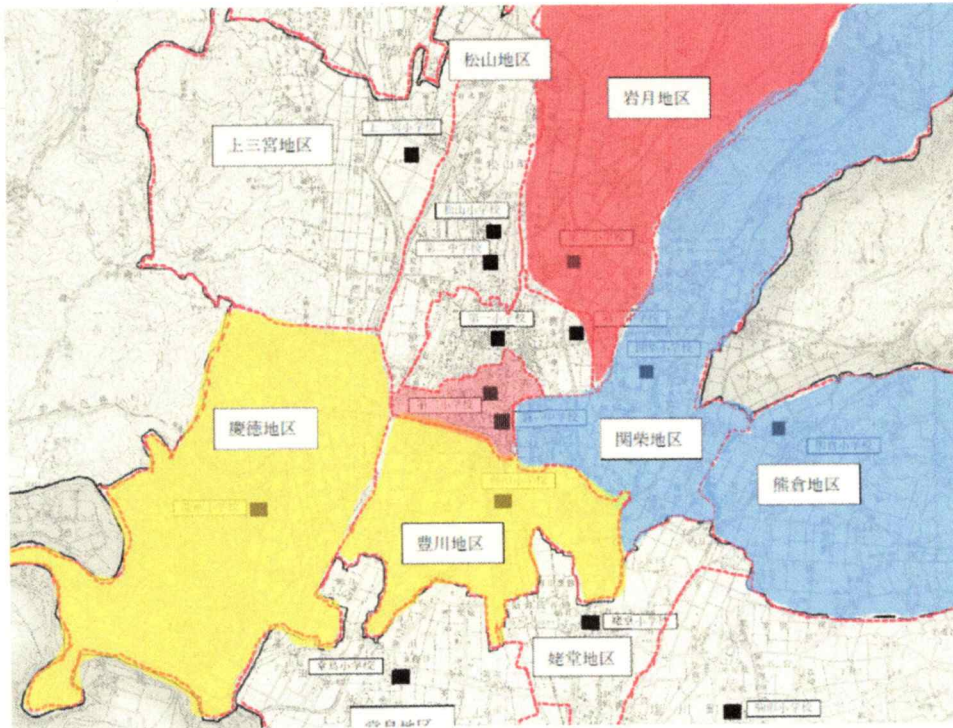
中喜C②	2060年(R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二中学校区	244	81	9	3.0	27.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンCの小学校のパターン)

●中学校区ー喜多方地区ー中学校パターンC①ー小学校パターン①

中学校区ー喜多方地区ー中学校パターンCの①第一・第三中学校区における小学校パターン①



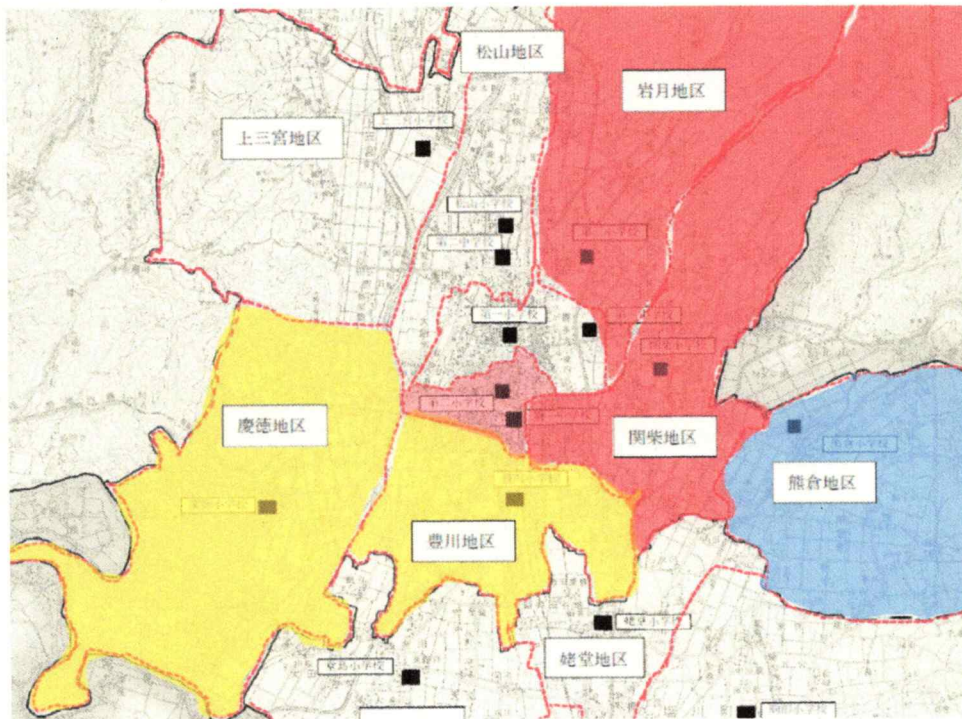
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜C①小①	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二小学校区	260	43	12	2.0	21.5
豊川・慶徳小学校区	165	28	6	1.0	28.0
第三小学校区	88	15	6	1.0	15.0
関柴・熊倉小学校区	182	30	6	1.0	30.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○
-	-
-	○

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンC①－小学校パターン②

中学校区－喜多方地区－中学校パターンCの①第一・第三中学校区における小学校パターン②



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

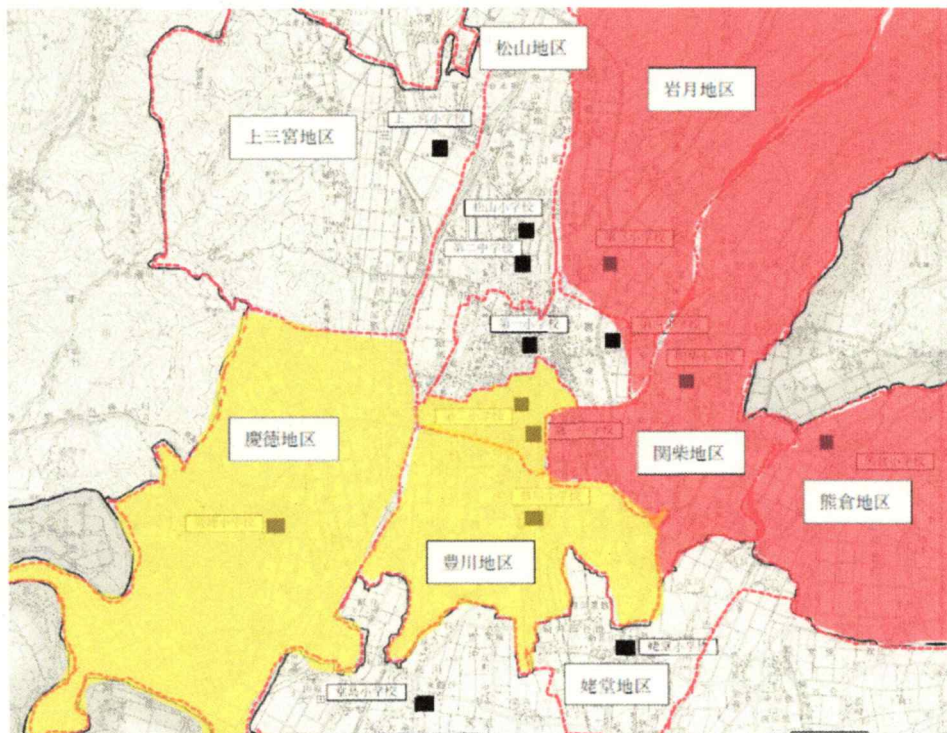
中喜C①小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二小学校区	260	43	12	2.0	21.5
豊川・慶徳小学校区	165	28	6	1.0	28.0
熊倉小学校区	74	12	6	1.0	12.0
第三・関柴小学校区	196	33	8	1.3	33.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○
-	-
-	-

※ 第三・関柴小学校区について、1、2年生は16人～17人の2学級となる。

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンC①－小学校パターン③

中学校区－喜多方地区－中学校パターンCの①第一・第三中学校区における小学校パターン③



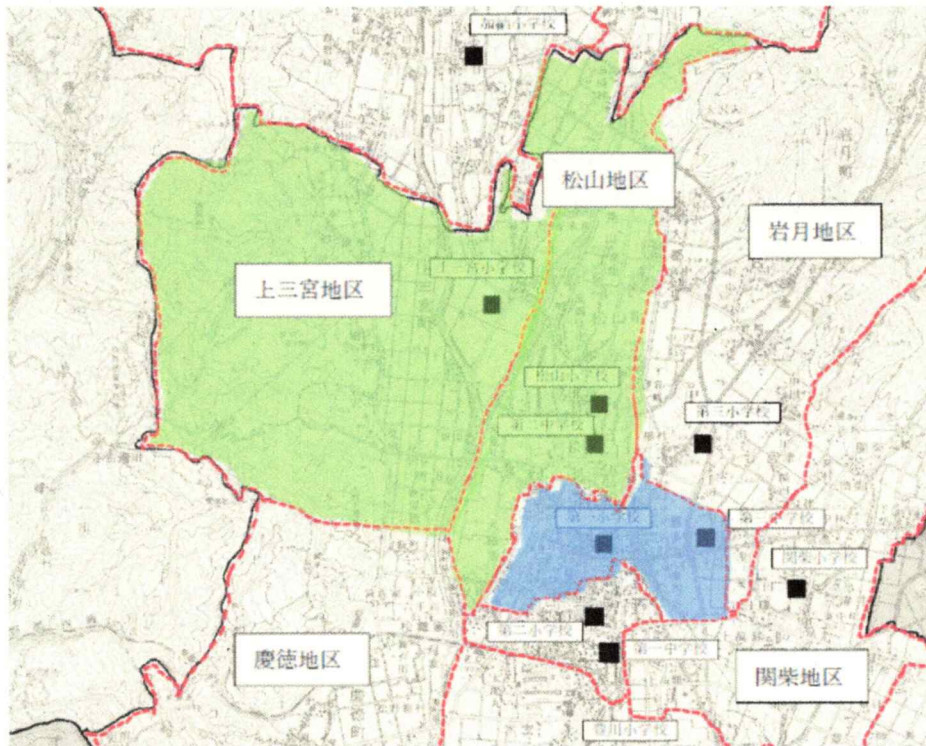
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜C①小③	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・豊川・慶徳小学校区	425	71	18	3.0	23.7
第三・関柴・熊倉小学校区	270	45	12	2.0	22.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
○	○

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンC②－小学校パターン①

中学校区－喜多方地区－中学校パターンCの②第二中学校区における小学校パターン①



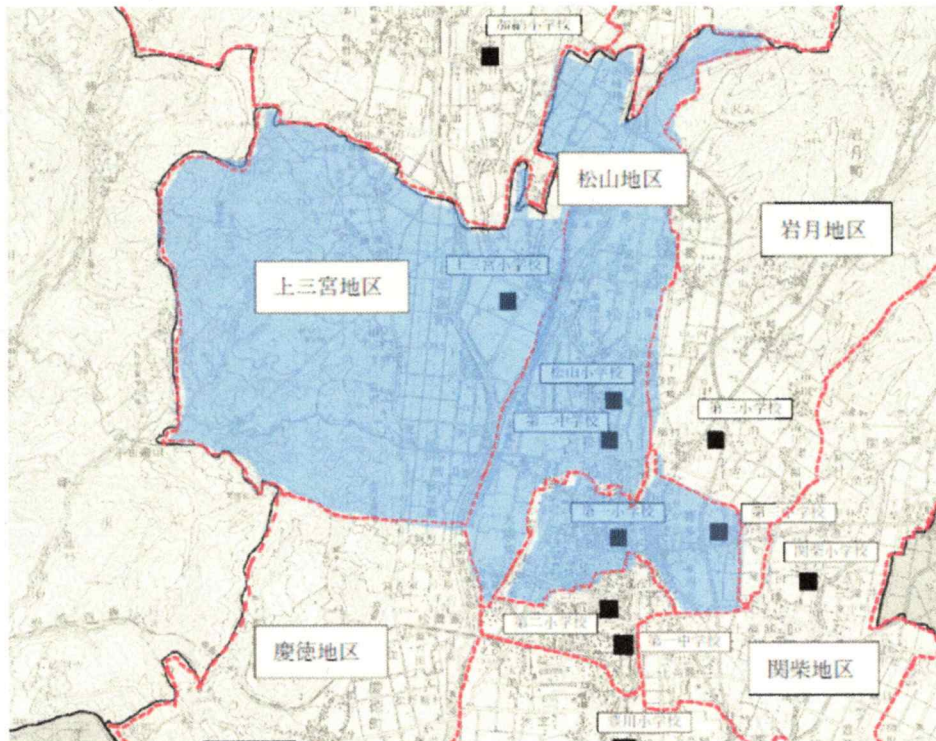
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜C②小①	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一小学校区	322	54	12	2.0	27.0
松山・上三宮小学校区	167	28	6	1.0	28.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンC②－小学校パターン②

中学校区－喜多方地区－中学校パターンCの②第二中学校区における小学校パターン②



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜C②小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一・松山・上三宮小学校区	489	82	18	3.0	27.3

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

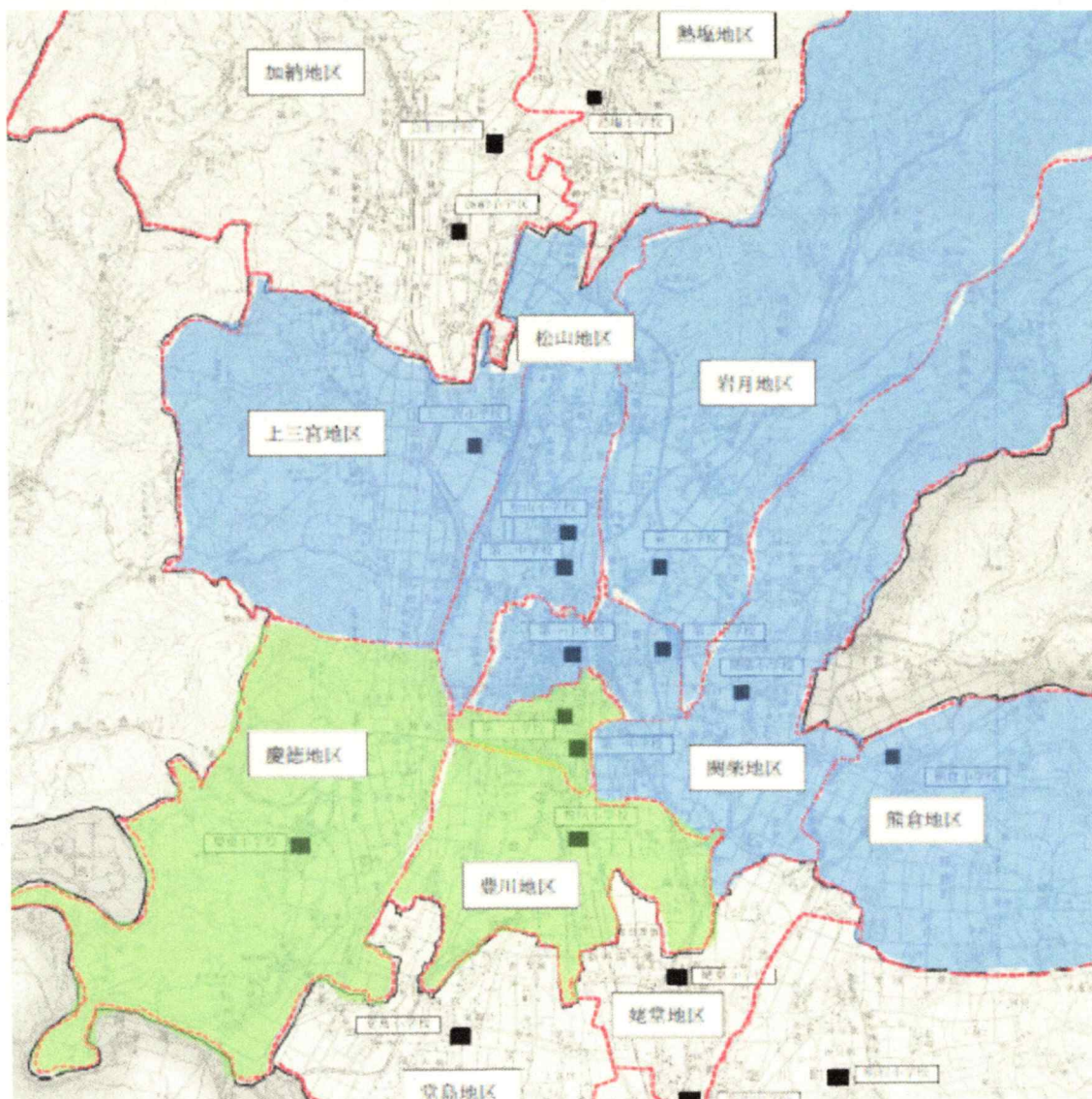
(中学校の地域設定(学区)のパターン)

○中学校区一喜多方地区一中学校パターンD

パターンD 第二中と第三中を統合(同一学区)とし、第一中は存続する。

喜多方地区について、2つの中学校区に再編する。

- ① 第二・第三中学校区(第一小、松山小、上三宮小)(第三小、関柴小、熊倉小)【青色】
- ② 第一中学校区(第二小、豊川小、慶徳小)【緑色】



・将来(2060年)の児童生徒数、学級数等

中喜D①	2060年(R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・第三中学校区	393	131	15	5.0	26.2

※ 第一小学校区で第三中へ進学している児童は第二中へ変更。2060年の人数を現在の人数で按分し算出している。

中喜D②	2060年(R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一中学校区	218	73	9	3.0	24.3

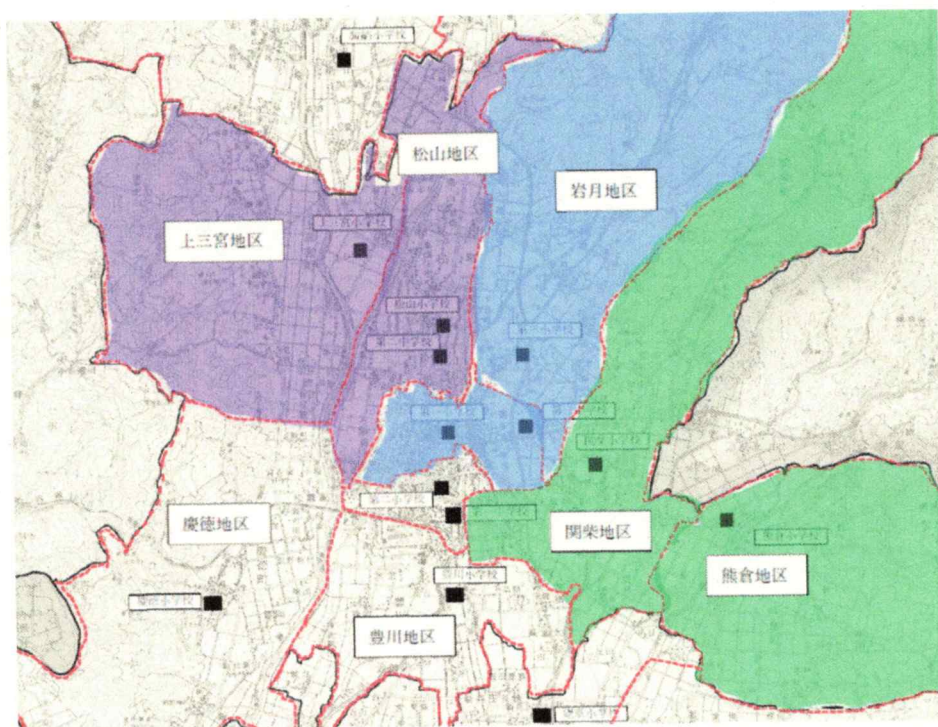
望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンDの小学校のパターン)

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンD①－小学校パターン①

中学校区－喜多方地区－中学校パターンDの①第二・第三中学校区における小学校パターン①



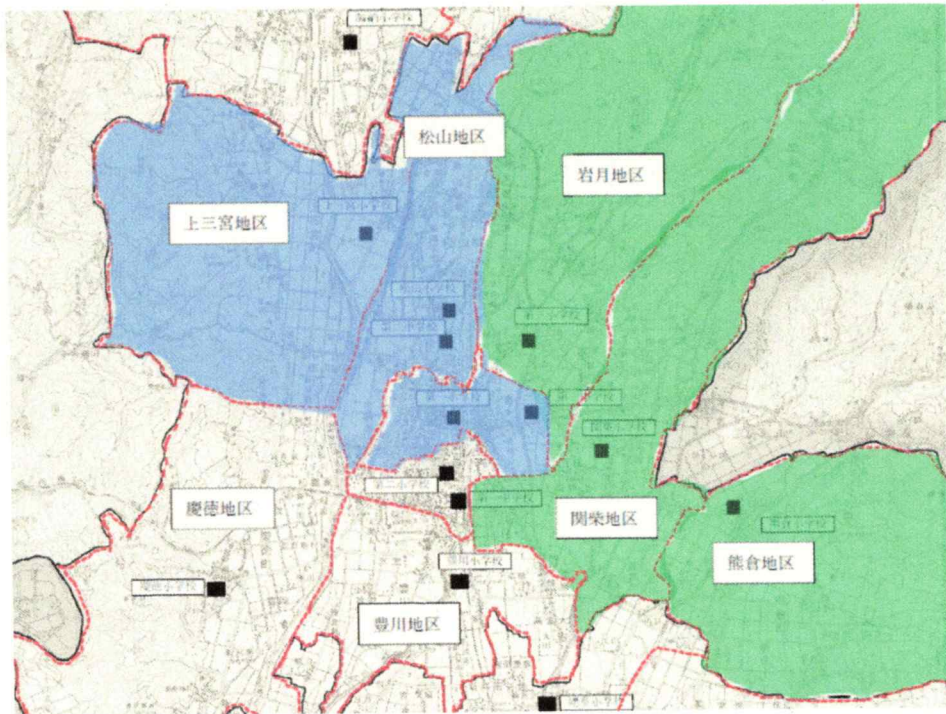
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜D①小①	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一・第三小学校区	410	68	18	3.0	22.7
松山・上三宮小学校区	167	28	6	1.0	28.0
関柴・熊倉小学校区	182	30	6	1.0	30.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○
-	○

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンD①－小学校パターン②

中学校区－喜多方地区－中学校パターンDの①第二・第三中学校区における小学校パターン②



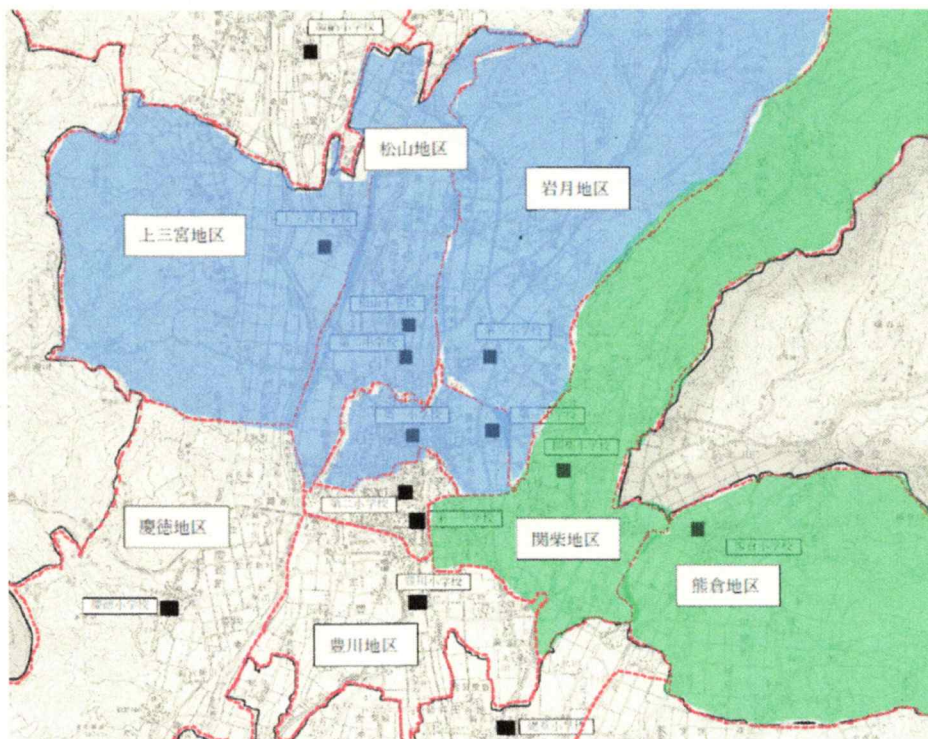
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜D①小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一・松山・上三宮小学校区	489	82	18	3.0	27.3
第三・関柴・熊倉小学校区	270	45	12	2.0	22.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
○	○

●中学校区一喜多方地区一中学校パターンD①一小学校パターン③

中学校区一喜多方地区一中学校パターンDの①第二・第三中学校区における小学校パターン③



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

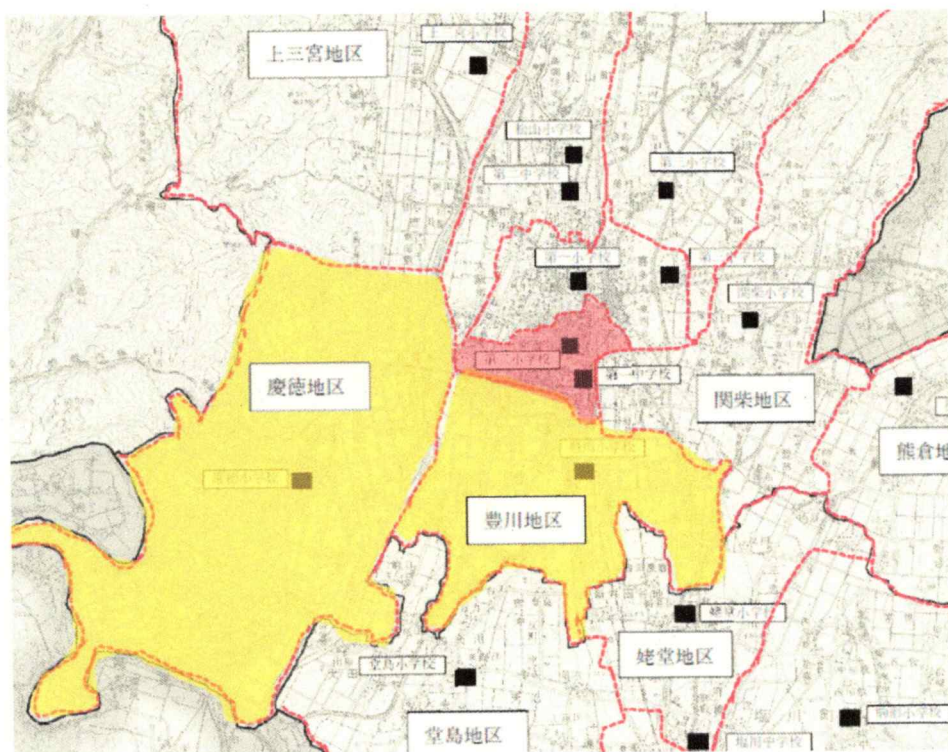
中喜D①小③	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一・松山・上三宮・第三小学校区	577	96	20	3.3	32
関柴・熊倉小学校区	182	30	6	1.0	30

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○

※ 第一・松山・上三宮・第三小学校区について、1、2年生は24人の4学級となる。

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンD②－小学校パターン①

中学校区－喜多方地区－中学校パターンDの②第一中学校区における小学校パターン①



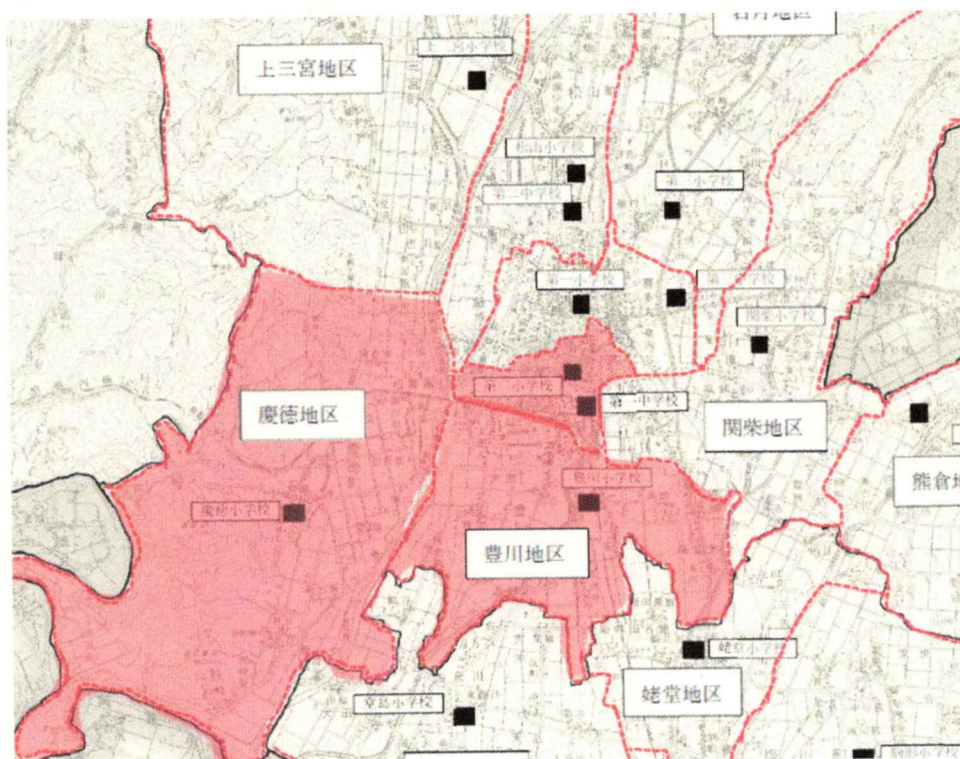
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜D②小①	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二小学校区	260	43	12	2.0	21.5
豊川・慶徳小学校区	165	28	6	1.0	28.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	○

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンD②－小学校パターン②

中学校区－喜多方地区－中学校パターンDの②第一中学校区における小学校パターン②



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜D②小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・豊川・慶徳小学校区	425	71	18	3.0	23.7

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

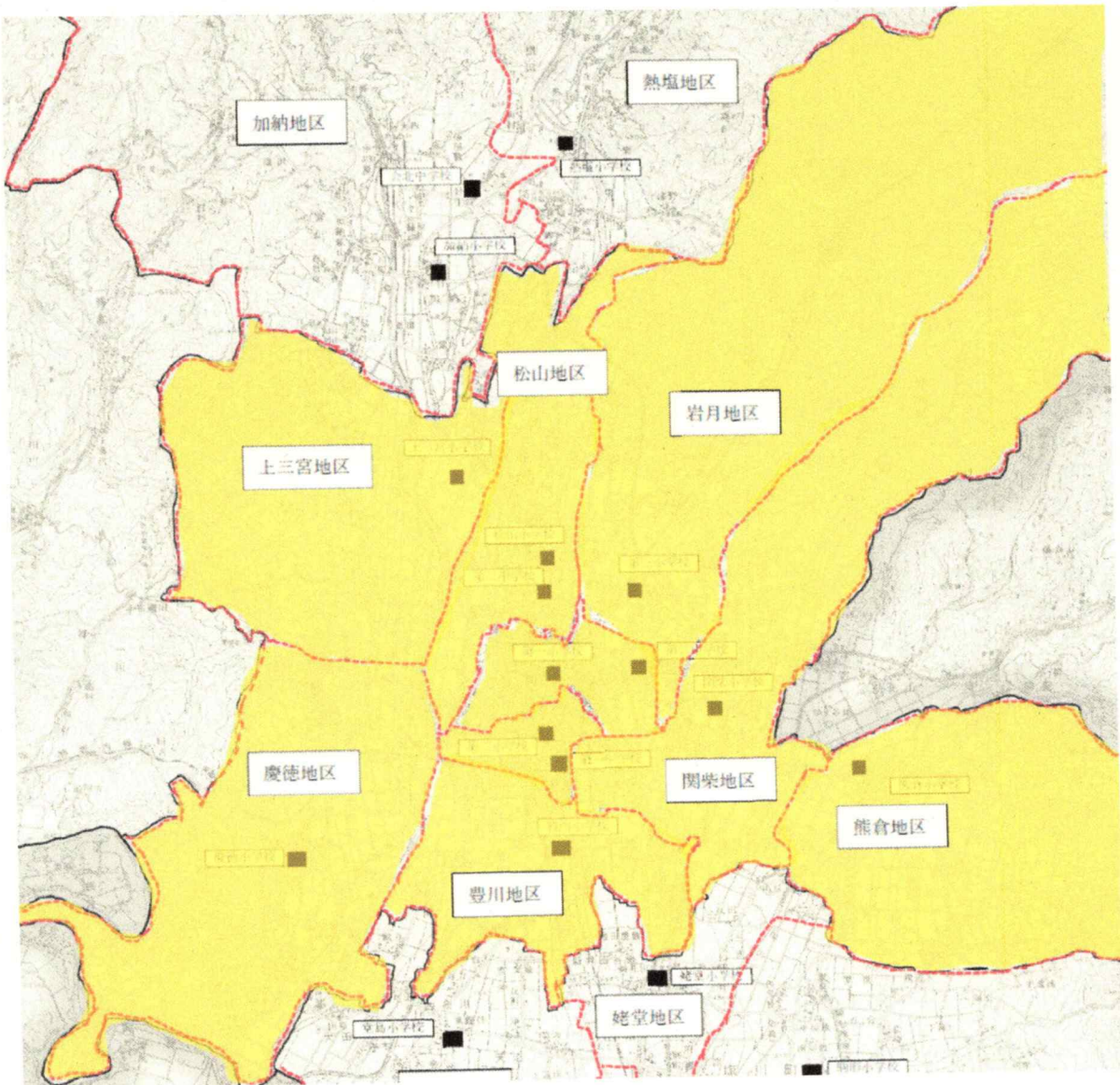
(中学校の地域設定(学区)のパターン)

○中学校区ー喜多方地区ー中学校パターンE

パターンE 喜多方地区の3つの中学校を統合(同一学区)とし、1つの中学校区に再編する。

① 第一・第二・第三中学校区

(第一小、第二小、松山小、上三宮小、第三小、関柴小、熊倉小、豊川小、慶徳小)



・将来(2060年)の児童生徒数、学級数等

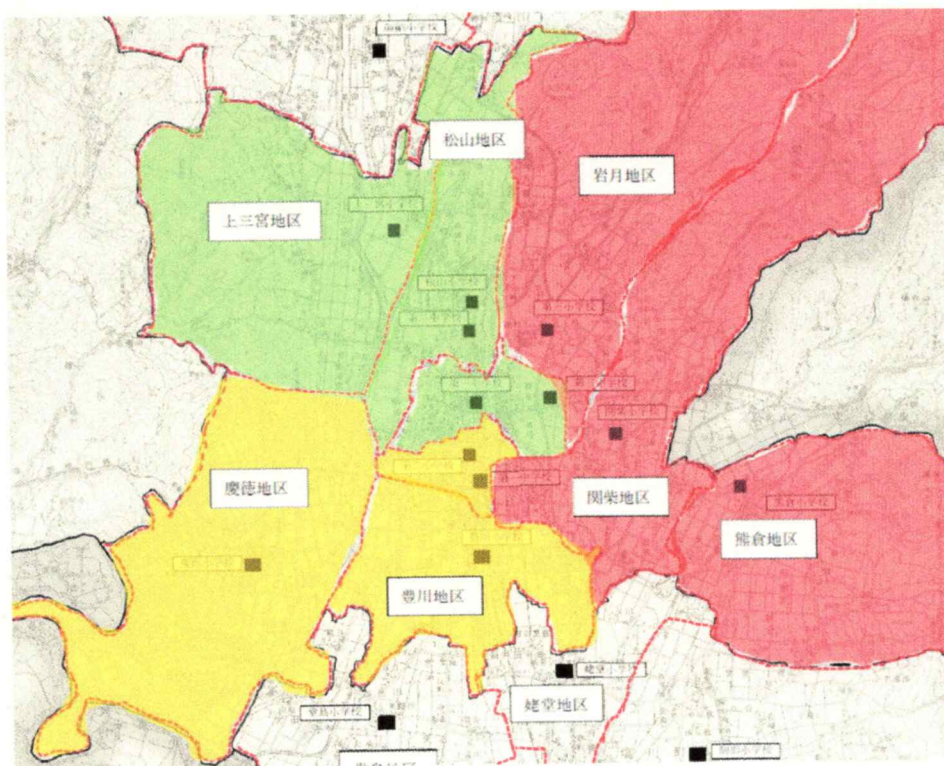
中喜E①	2060年(R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第一・第二・第三中学校区	611	204	21	7.0	29.1

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンEの小学校のパターン)

●中学校区－喜多方地区－中学校パターンE①－小学校パターン①

中学校区－喜多方地区－中学校パターンEの①第一・第二・第三中学校区における小学校パターン①

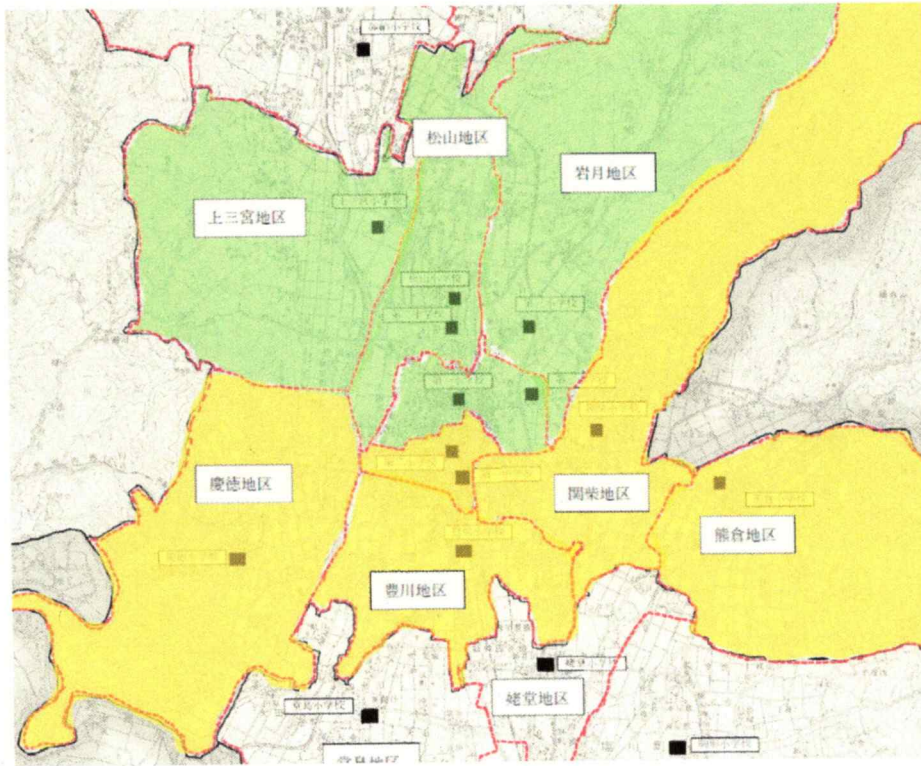


・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中喜E①小①	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・豊川・慶徳小学校区	425	71	18	3.0	23.7
第一・松山・上三宮小学校区	489	82	18	3.0	27.3
第三・関柴・熊倉小学校区	270	45	12	2.0	22.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
○	○
○	○

中学校区一喜多方地区一中学校パターンEの①第一・第二・第三中学校区における小学校パターン②



中喜E①小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
第二・関柴・熊倉・豊川・慶徳小学校区	607	101	24	4.0	25.3
第一・松山・上三宮・第三小学校区	577	96	20	3.3	32.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
○	○

※ 第一・松山・上三宮・第三小学校区について、1、2年生は24人の4学級となる。

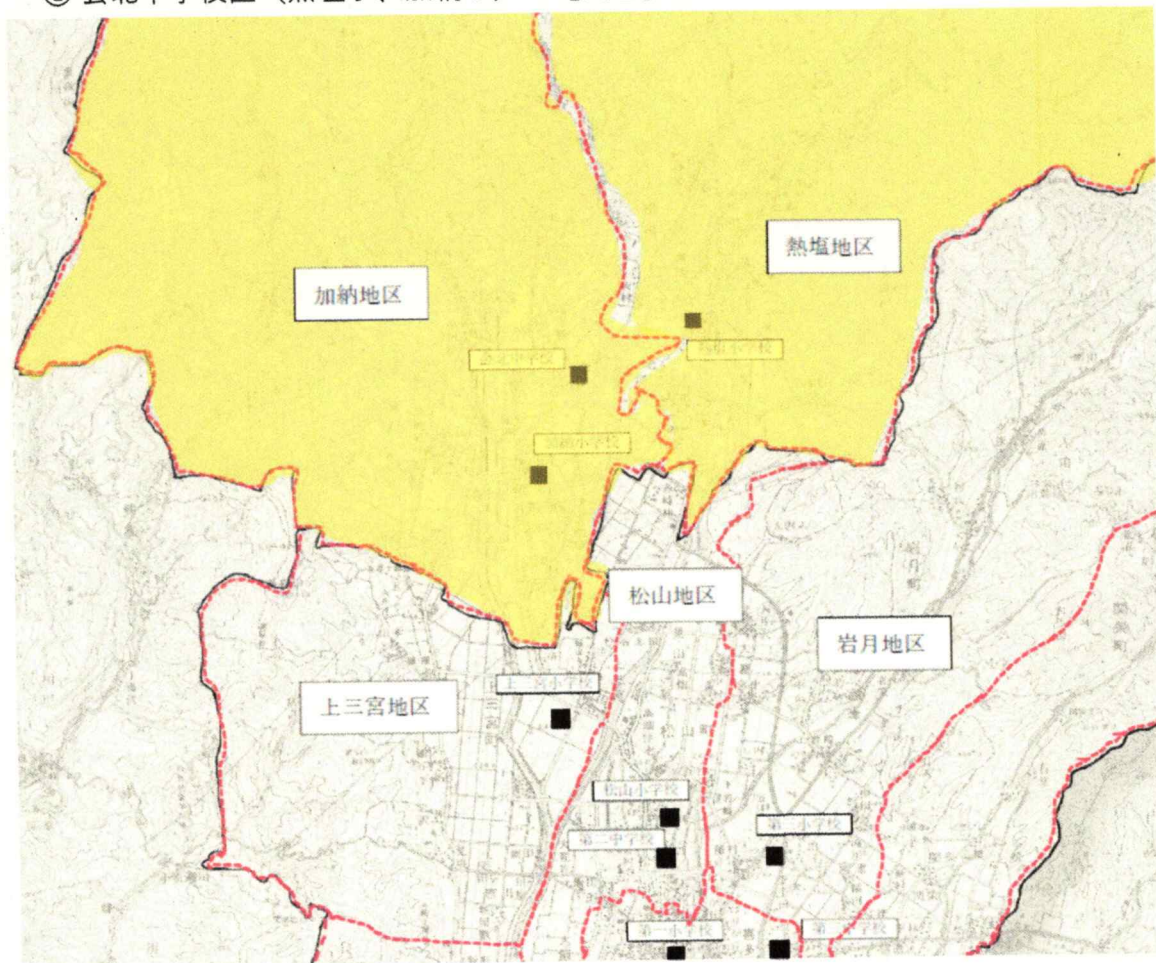
(中学校の地域設定(学区)のパターン)

○中学校区ー熱塩加納地区ー中学校パターンA(現行)

(2) 熱塩加納地区

パターンA(現行) 会北中を存続する。

① 会北中学校区(熱塩小、加納小) 【黄色】



・将来(2060年)の児童生徒数、学級数等

中熱A①	2060年(R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
会北中	50	17	3	1.0	17.0

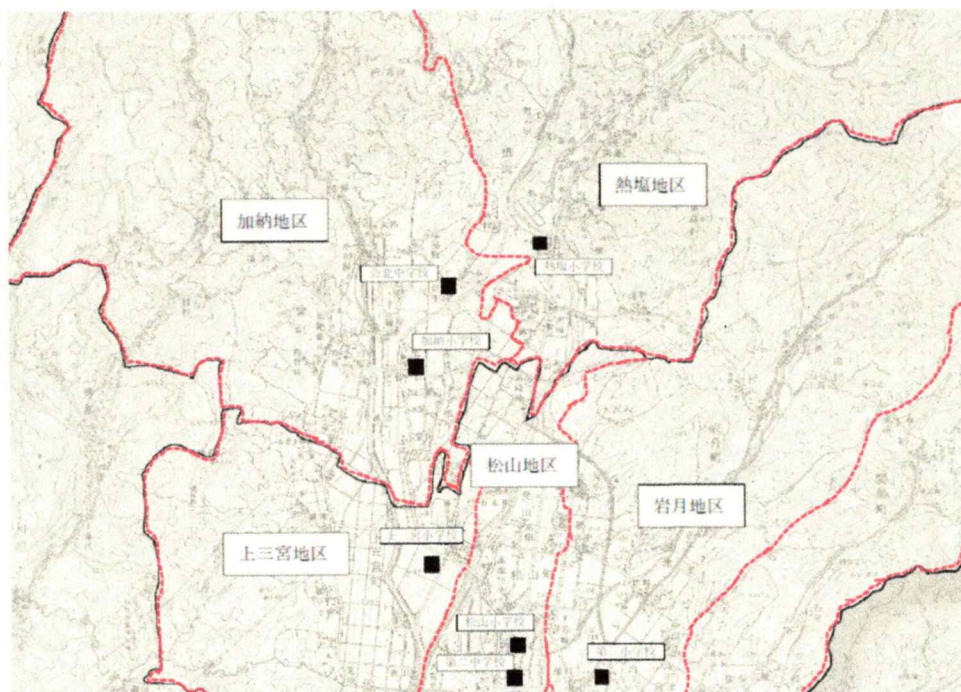
望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンA（現行）の小学校のパターン）

●中学校区－熱塩加納地区－中学校パターンA（現行）①－小学校パターン①（現行）

(2) 熱塩加納地区

中学校区－熱塩加納地区－中学校パターンA（現行）の①会北中学校における小学校パターン①（現行）



中熱A①小①

・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

学校名	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
熱塩小	38	6	4	0.7	6～12

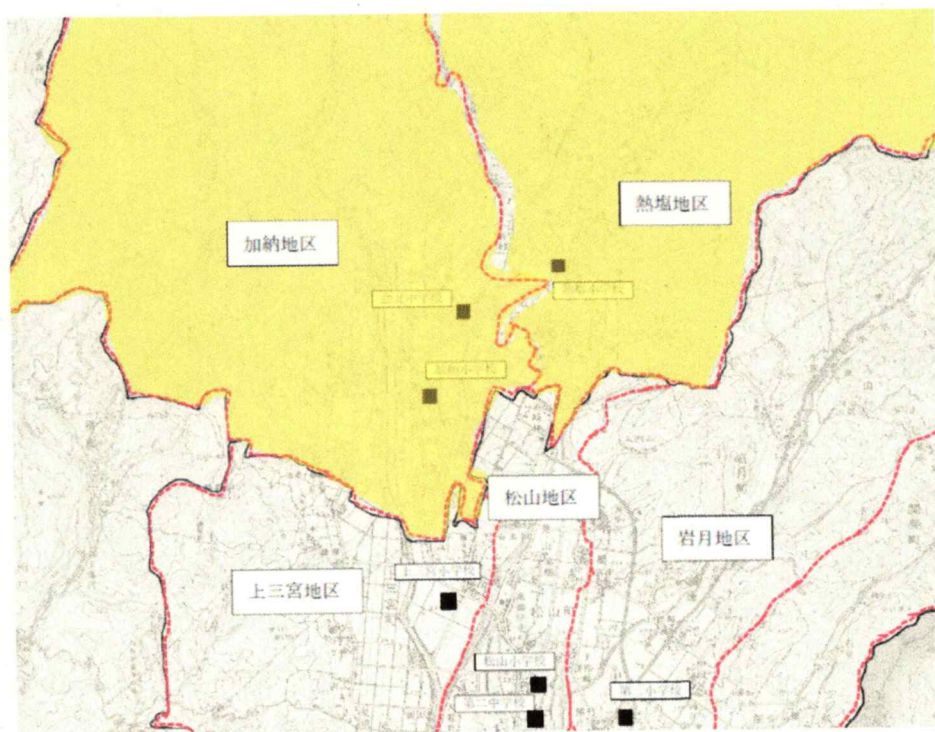
望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

学校名	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
加納小	54	9	6	1.0	9.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

●中学校区－熱塩加納地区－中学校パターンA（現行）①－小学校パターン②

中学校区－熱塩加納地区－中学校パターンA（現行）の①会北中学校区における小学校パターン②
1つの小学校区に再編する。



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中熱A①小②	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
熱塩・加納小学校区	92	15	6	1.0	15.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

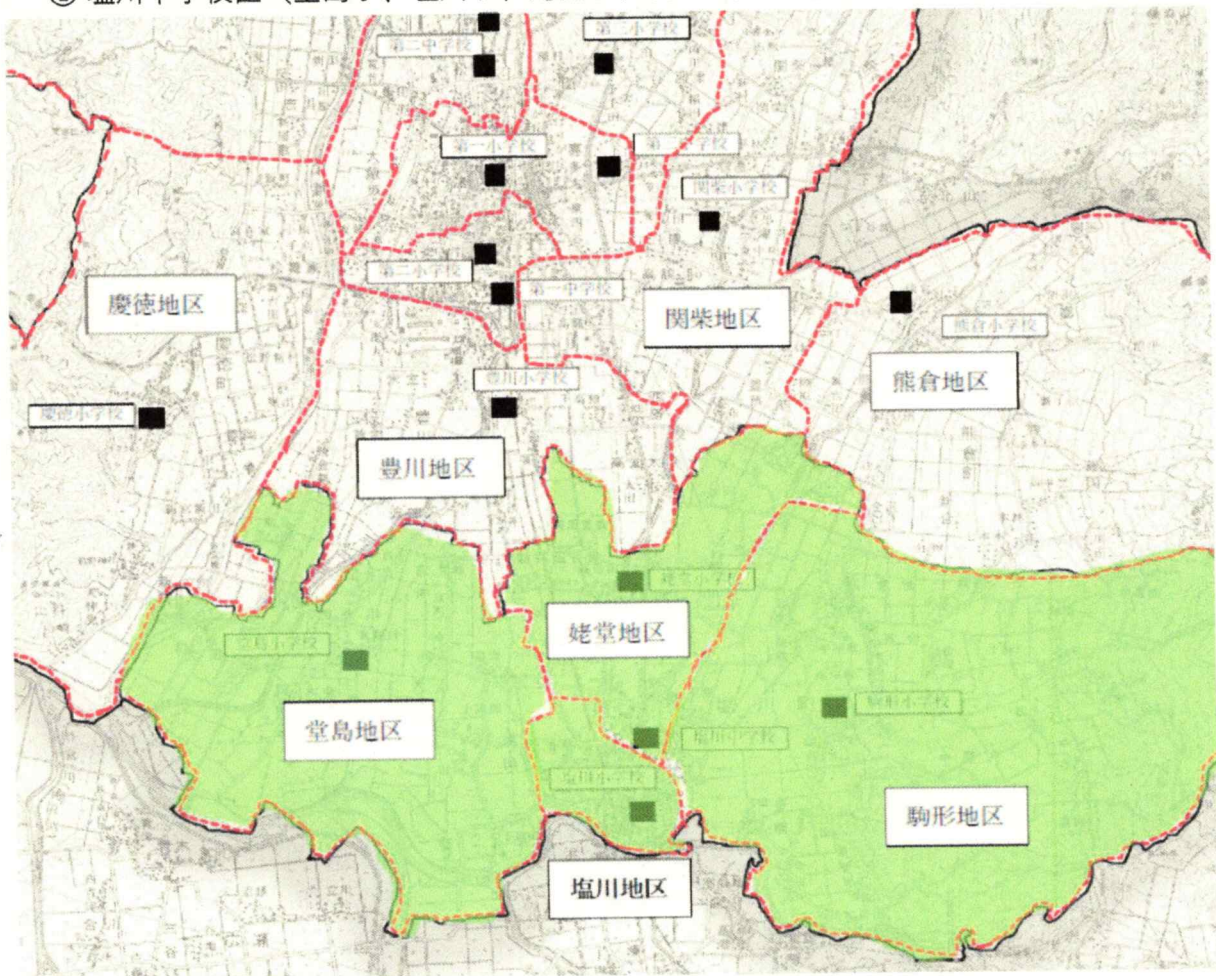
(中学校の地域設定 (学区) のパターン)

○中学校区ー塩川地区ー中学校パターンA (現行)

(3) 塩川地区

パターンA (現行) 塩川中を存続する。

① 塩川中学校区 (堂島小、塩川小、姥堂小、駒形小) 【緑色】



・ 将来 (2060年) の児童生徒数、学級数等

中塩A①	2060年 (R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
塩川中	195	65	7	2.3	32.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

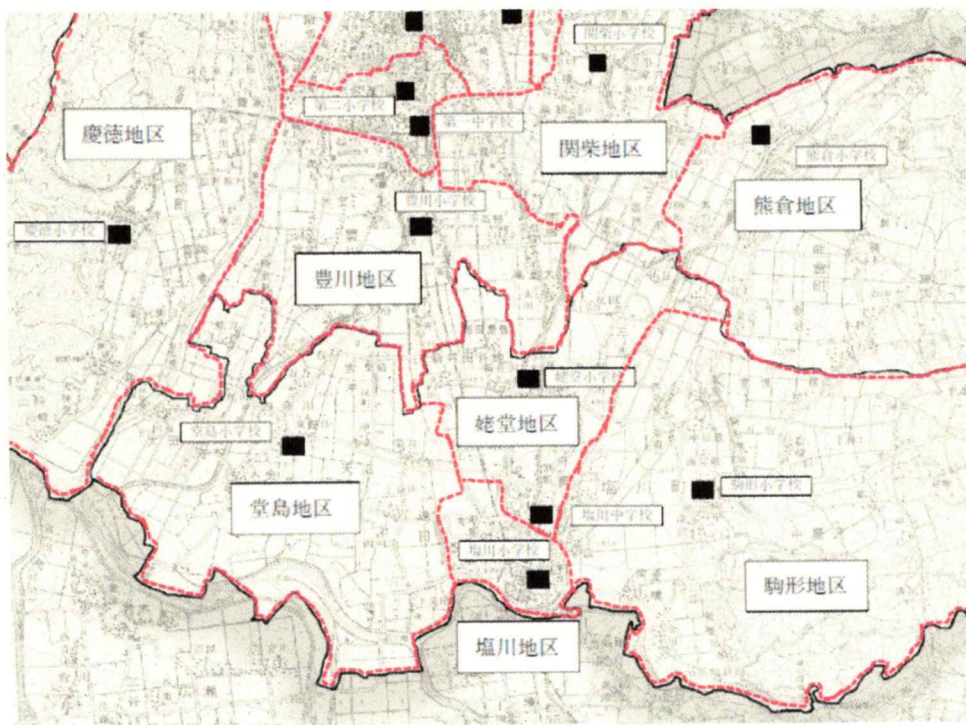
※ 1年生は21人～22人の3学級となる。

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンA（現行）の小学校のパターン）

●中学校校区ー塩川地区ー中学校パターンA（現行）①ー小学校パターン①（現行）

塩川地区

中学校区ー塩川地区ー中学校パターンA（現行）の①塩川中学校区における小学校パターン①（現行）



中塩B①小①

・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

学校名	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
堂島小	65	11	6	1.0	11.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

学校名	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
塩川小	220	37	12	2.0	18.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

学校名	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
姥堂小	45	8	4	0.7	8人～16人

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

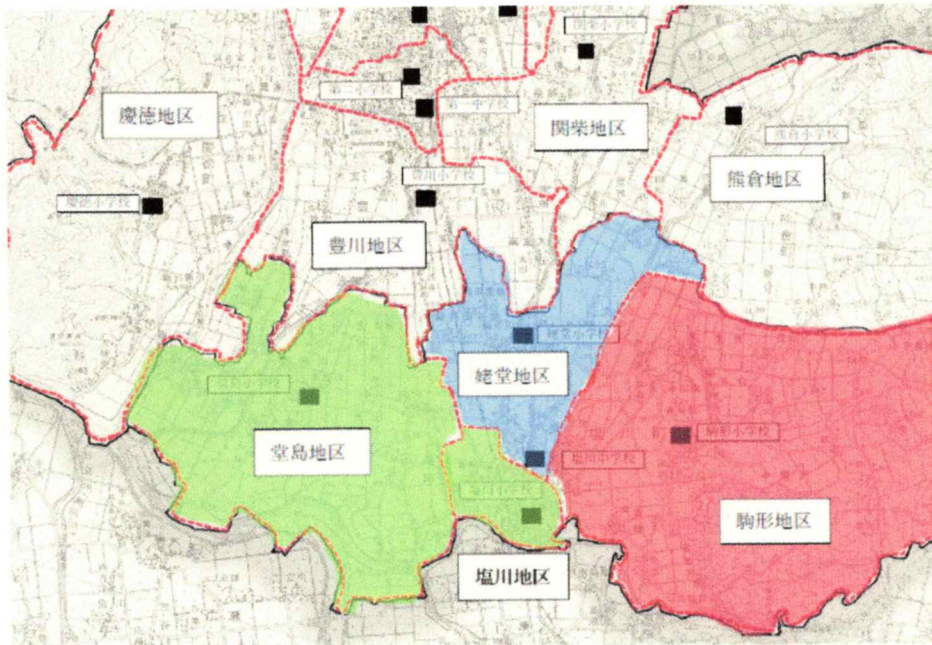
学校名	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
駒形小	58	10	6	1.0	10.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

●中学校区一塩川地区－中学校パターンA（現行）①－小学校パターン②

(3) 塩川地区

中学校区一塩川地区－中学校パターンA（現行）の①塩川中学校区における小学校パターン②



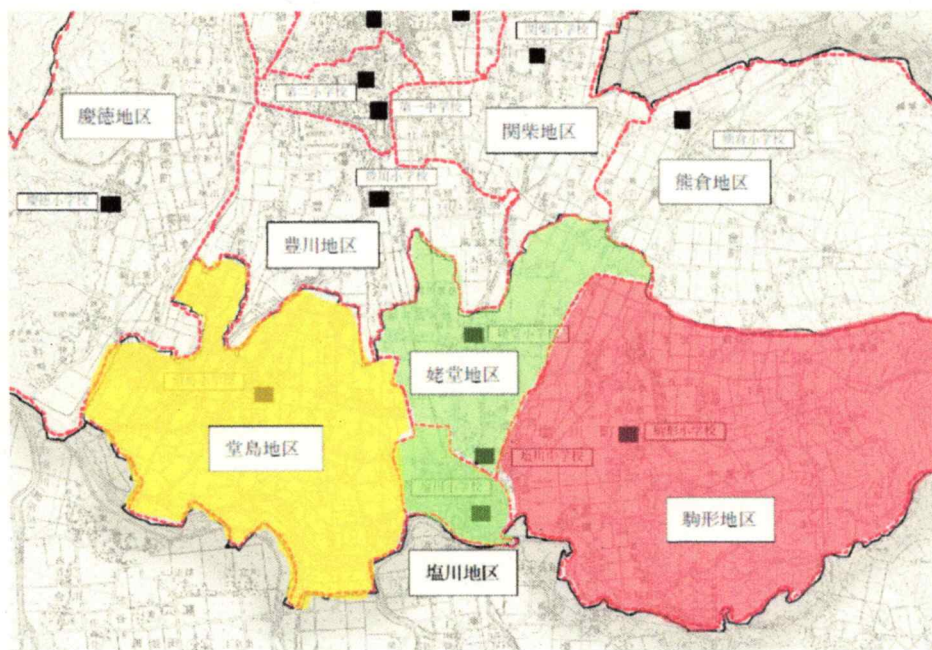
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中塩A①小②	2060年（R42）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
堂島・塩川小学校区	285	48	12	2.0	24.0
姥堂小学校区	45	8	4	0.7	8人～16人
駒形小学校区	58	10	6	1.0	10.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	-
-	-

●中学校区－塩川地区－中学校パターンA（現行）①－小学校パターン③

中学校区－塩川地区－中学校パターンA（現行）の①塩川中学校区における小学校パターン③



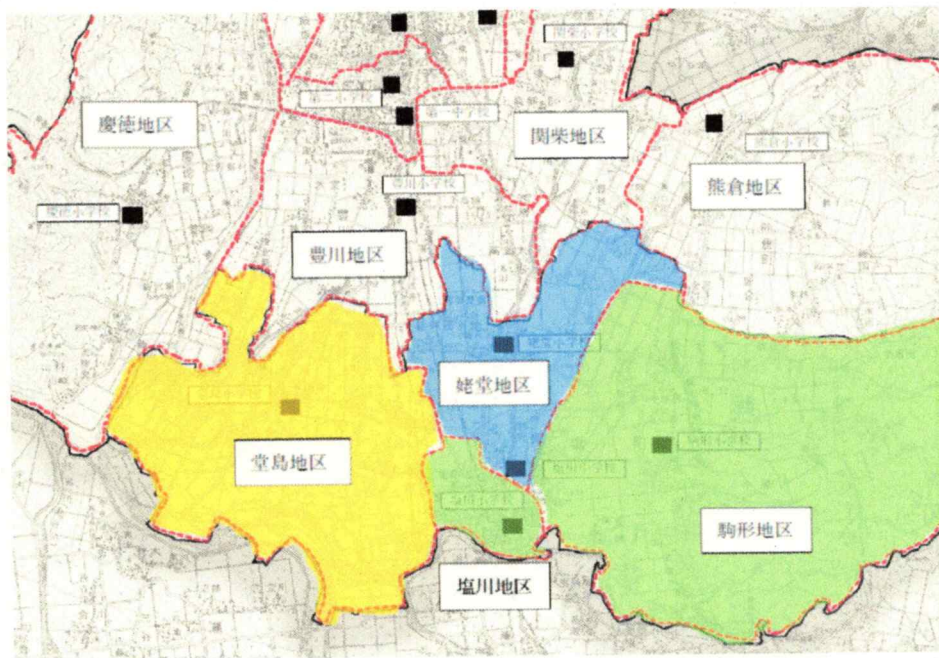
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中塩A①小③	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
塩川・姥堂小学校区	265	44	12	2.0	22.0
堂島小学校区	65	11	6	1.0	11.0
駒形小学校区	58	10	6	1.0	10.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	-
-	-

●中学校区－塩川地区－中学校パターンA（現行）①－小学校パターン④

中学校区－塩川地区－中学校パターンA（現行）の①塩川中学校区における小学校パターン④



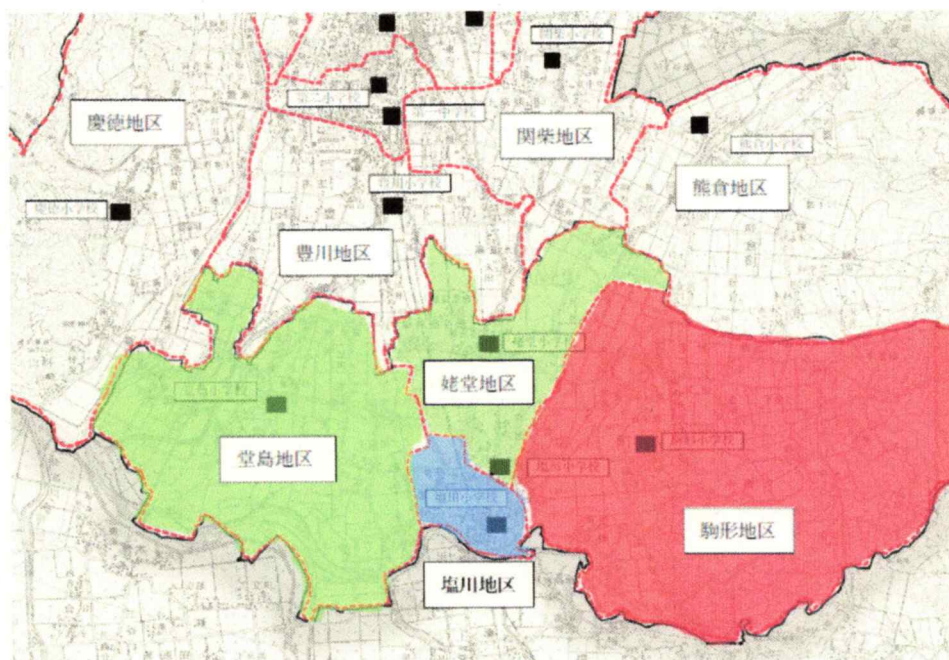
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中塩A①小④	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
塩川・駒形小学校区	278	46	12	2.0	23.0
堂島小学校区	65	11	6	1.0	11.0
姥堂小学校区	45	8	4	0.7	8人～16人

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○
-	-
-	-

●中学校区一塩川地区－中学校パターンA（現行）①－小学校パターン⑤

中学校区一塩川地区－中学校パターンA（現行）の①塩川中学校区における小学校パターン⑤



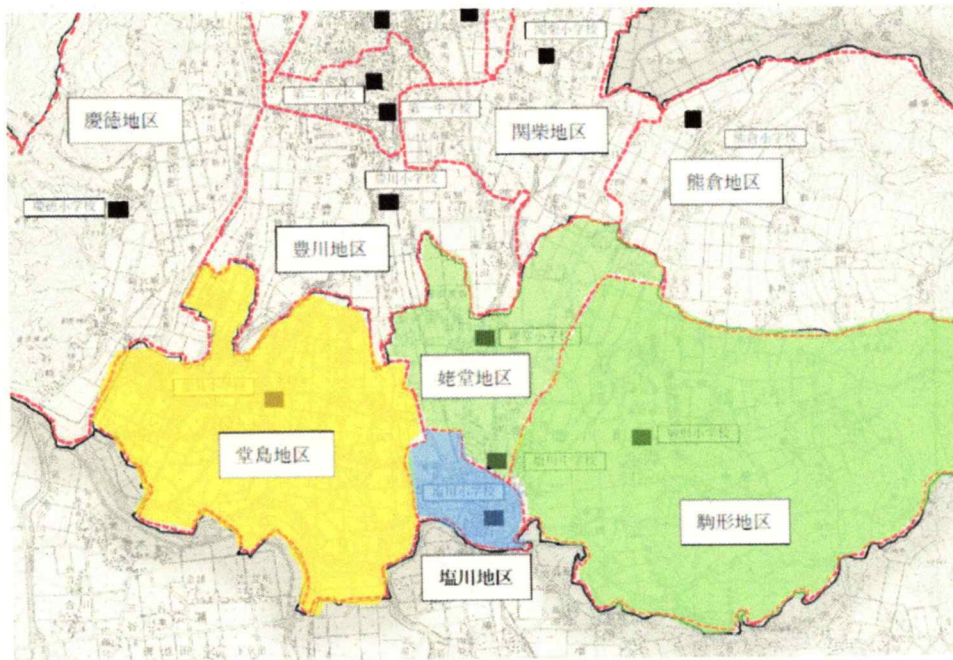
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中塩A①小⑤	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
堂島・姥堂小学校区	110	18	6	1.0	18.0
塩川小学校区	220	37	12	2.0	18.5
駒形小学校区	58	10	6	1.0	10.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○
○	○
-	-

●中学校区－塩川地区－中学校パターン A（現行）①－小学校パターン⑥

中学校区－塩川地区－中学校パターン A（現行）の①塩川中学校区における小学校パターン⑥



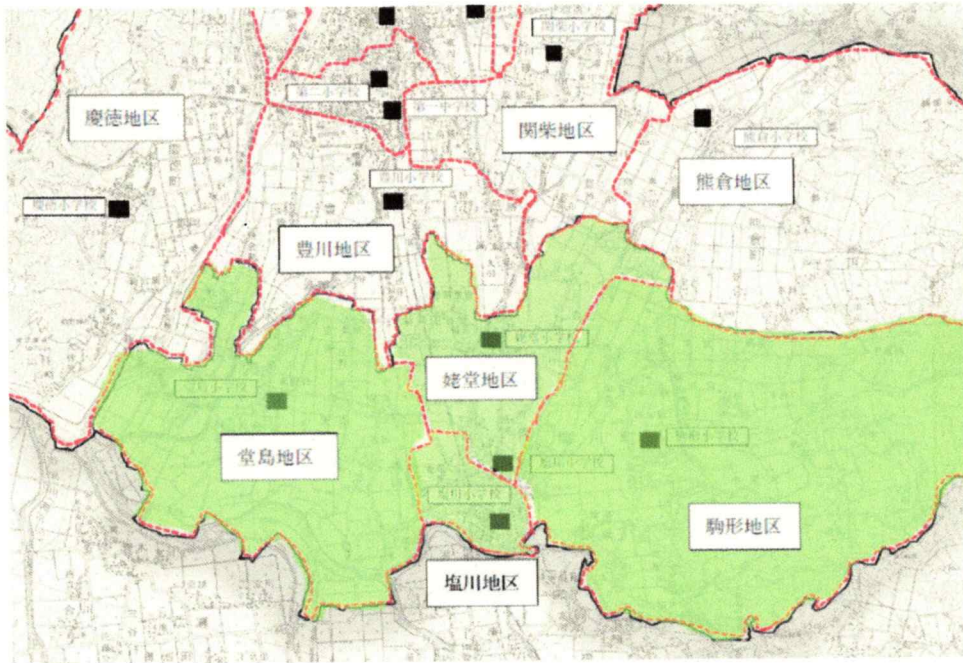
・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中塩 A①小⑥	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
姥堂・駒形小学校区	103	17	6	1.0	17.0
堂島小学校区	65	11	6	1.0	11.0
塩川小学校区	220	37	12	2.0	18.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○
-	-
○	○

●中学校区一塩川地区一中学校パターンA（現行）①一小学校パターン⑦

中学校区一塩川地区一中学校パターンA（現行）の①塩川中学校区における小学校パターン⑦
1つの小学校区に再編する。



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中塩A①小⑦	2060年（R42年）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
堂島・塩川・姥堂・駒形小学校区	388	65	14	2.3	32.5

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
○	○

1、2年生は21人～22人の3学級となる。

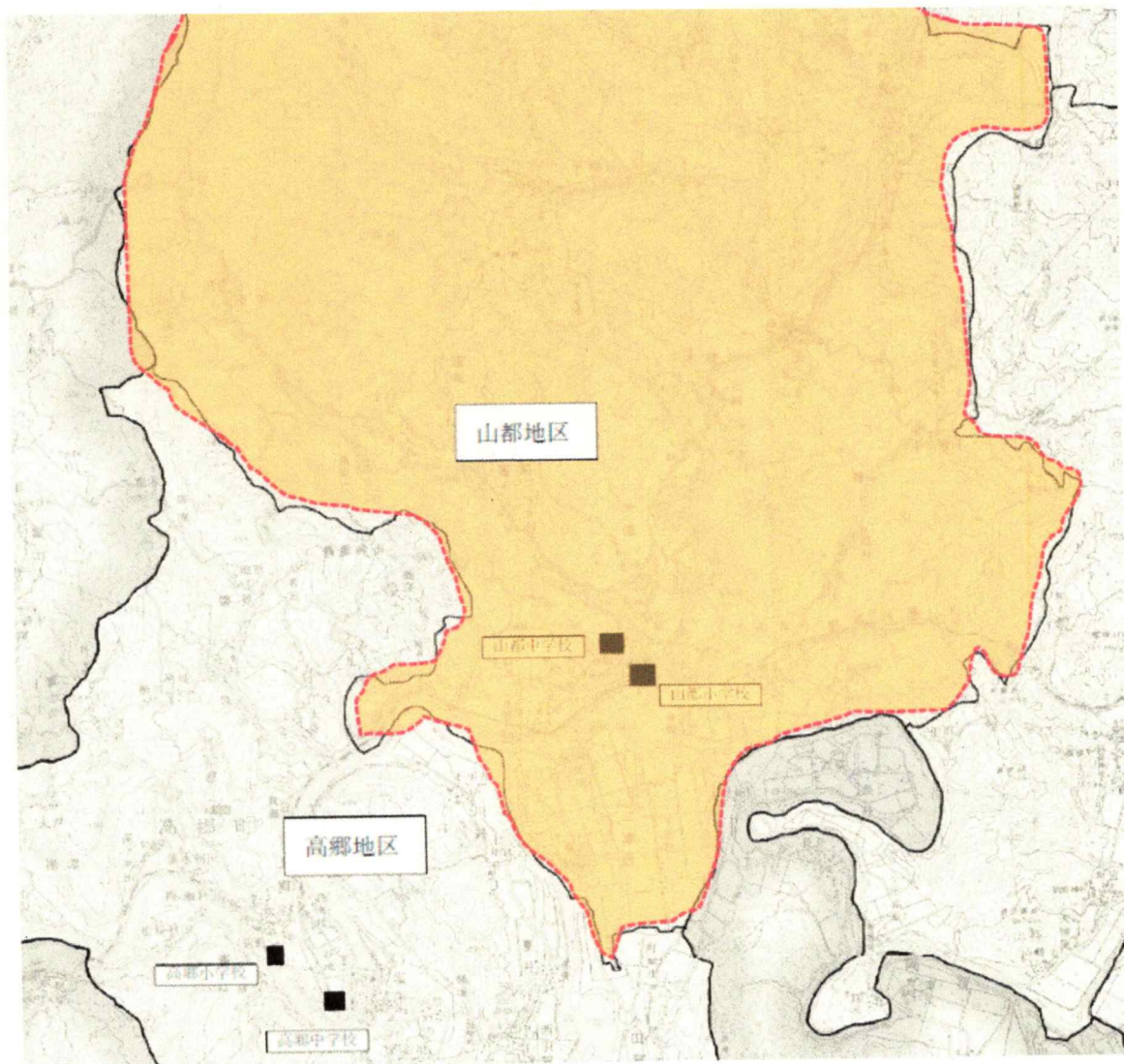
(中学校の地域設定(学区)のパターン)

○中学校区ー山都地区ー中学校パターンA(現行)

(4) 山都地区

パターンA(現行) 山都中を存続する。

① 山都中学校区(山都小) 【オレンジ色】



・将来(2060年)の児童生徒数、学級数等

中山A①	2060年(R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
山都中	55	18	3	1.0	18.0

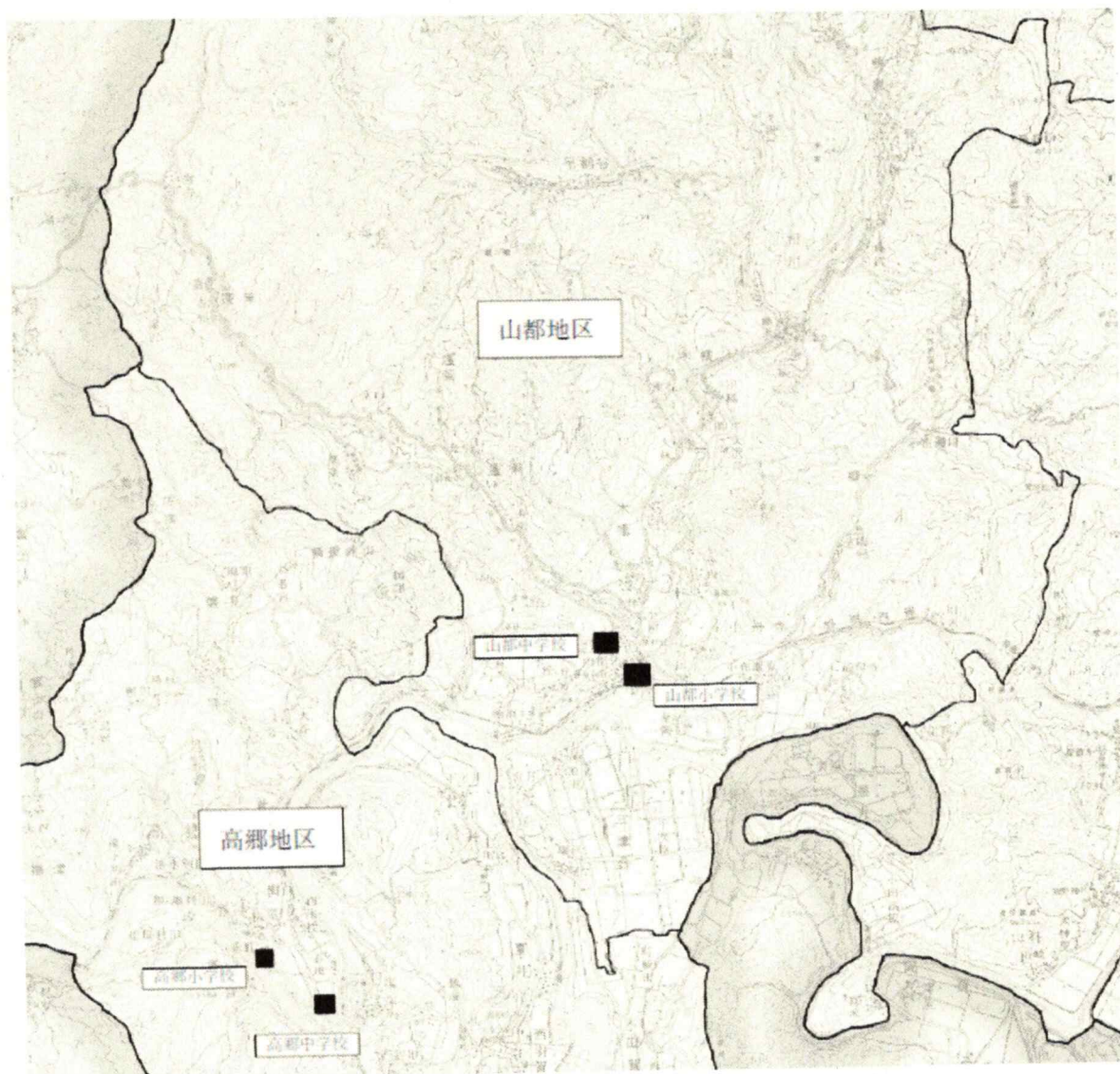
望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンA（現行）の小学校のパターン）

●中学校区－山都地区－中学校パターンA－小学校パターン①（現行）

(4) 山都地区

中学校区－山都地区－中学校パターンA（現行）の①山都中学校区における小学校パターン①（現行）



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中山A①小①	2060年（R42）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
山都小	109	18	6	1.0	18.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	○

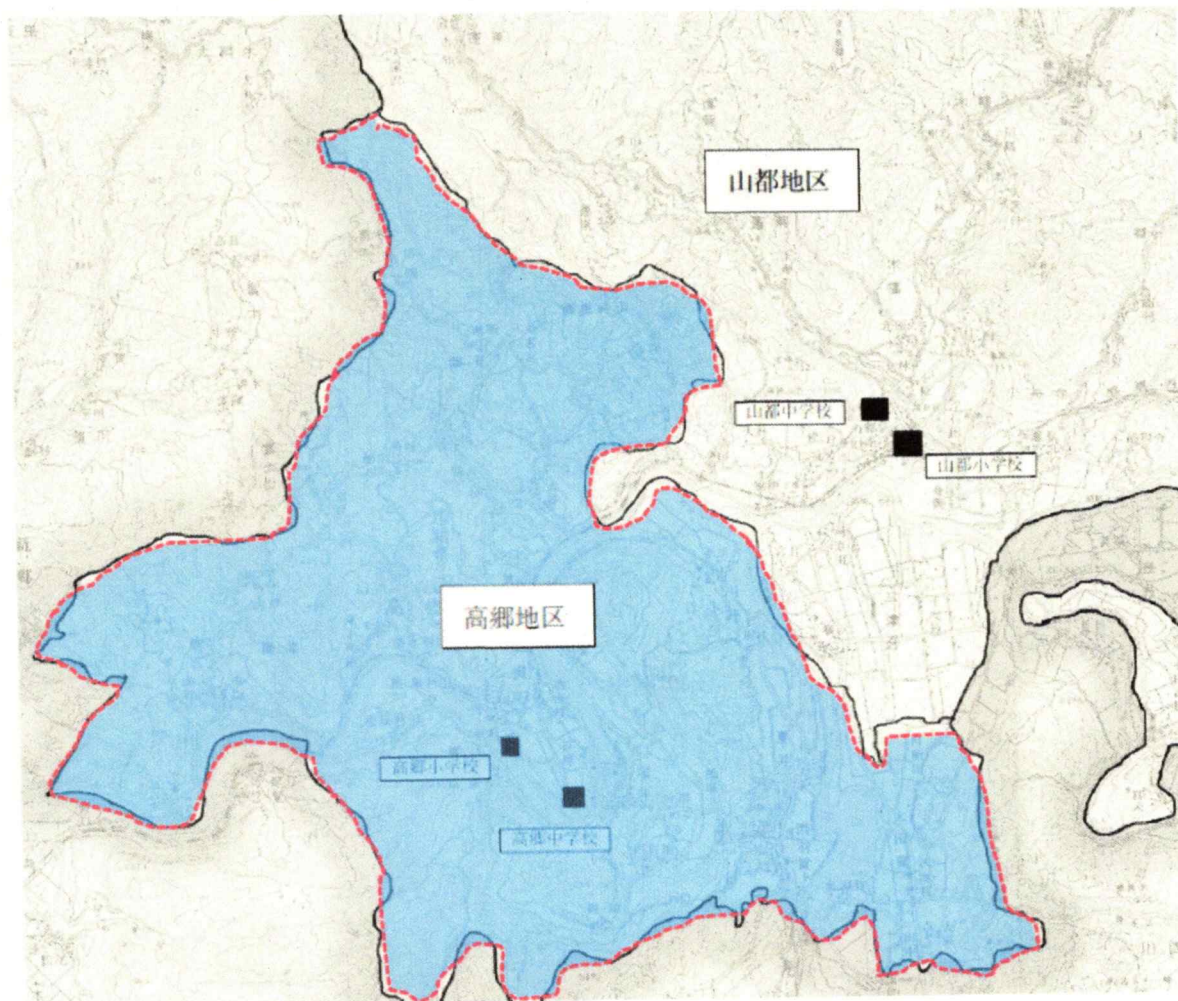
(中学校の地域設定(学区)のパターン)

○中学校区ー高郷地区ー中学校パターンA(現行)

(5) 高郷地区

パターンA(現行) 高郷中を存続する。

① 高郷中学校区(高郷小) 【青色】



・将来(2060年)の児童生徒数、学級数等

中高A①	2060年(R42)				
	生徒数	各学年の平均生徒数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
高郷中	36	12	3	1.0	12.0

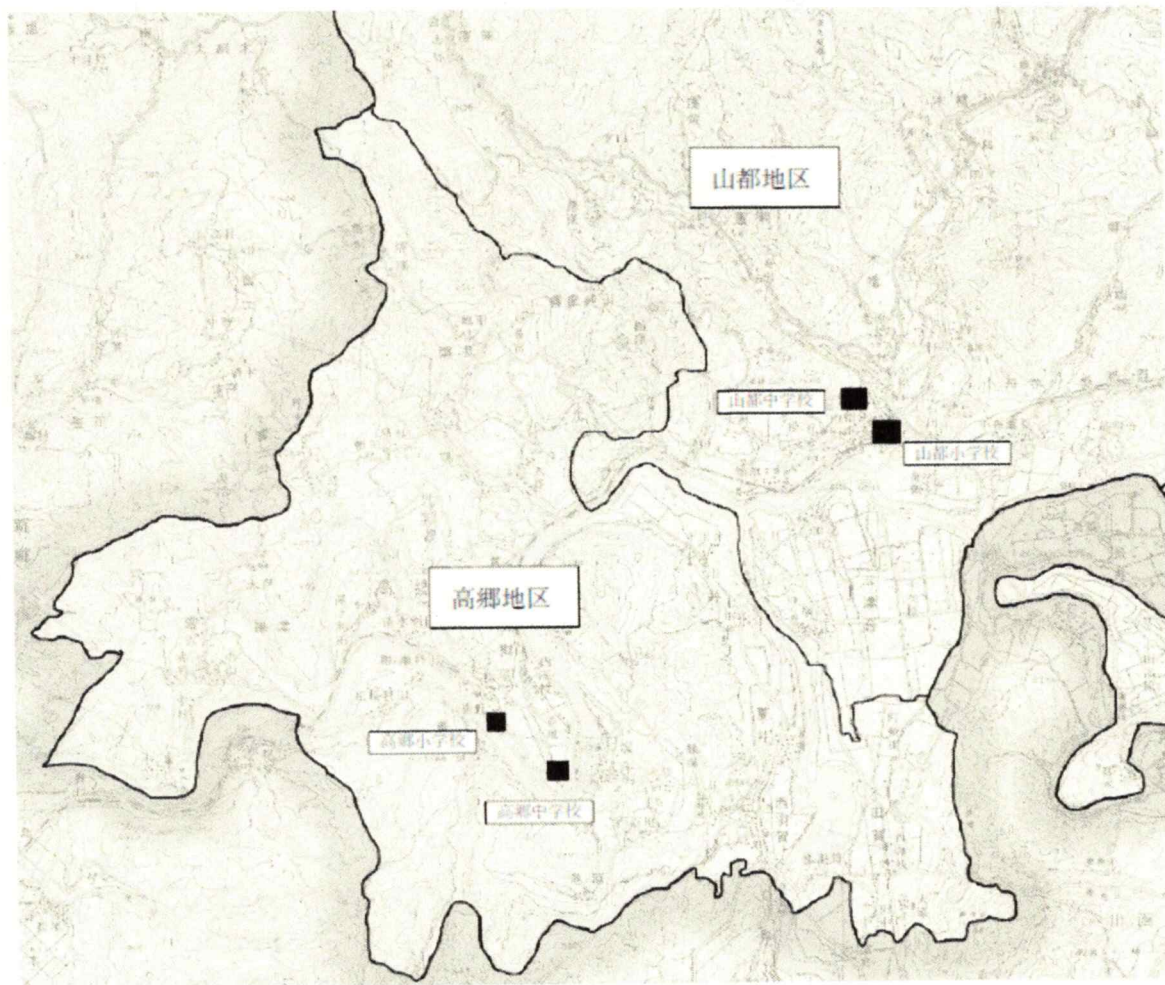
望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-

(小学校：中学校の地域設定（学区）パターンA（現行）の小学校のパターン）

●中学校区－高郷地区－中学校パターンA－小学校パターン①（現行）

(5) 高郷地区

中学校区－高郷地区－中学校パターンA（現行）の①高郷中学校区における小学校パターン①（現行）



・将来（2060年）の児童生徒数、学級数等

中高A①小①	2060年（R42）				
	児童数	各学年の平均児童数	学級数	各学年の平均学級数	学級の人数
高郷小	70	12	6	1.0	12.0

望ましい学校規模	
学級数	学級の人数
-	-